



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日育 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 16 日

要請番号( JL 551 - 09- B - 05 )

調査者名: 中丸 まき

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 村落開発普及員 (コード 1503 )	○新規 ◎交替 2代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Rural Community Development			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5510000000001 プロジェクト名 チョングウェ郡におけるコミュニティHIV/エイズ対策プロジェクト  
 HIV/エイズ及び結核対策支援プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2)配属先名 (日本語) チョングウェ郡エイズタスクフォース (英語) Chongwe District HIV/AIDS Task Force
	3)任地 ルサカ州チョングウェ 首都( ルサカ )から 東 方向 50 Km 主要都市( ルサカ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、包括的なHIV/エイズ対策を目指して各郡に設置されている郡HIV/エイズタスクフォース(DATF)となる。チョングウェ郡のDATFは、NGO・保健事務所・郡議会などの有識者34名で構成されており、HIV/エイズ対策に関するプログラム策定を行うとともに、現場で活動している各団体の調整役を担っている。現在、国連ボランティアが、DATFの事務局業務を担っており、隊員のカウンターパートとなる。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAはチョングウェ郡を対象に、2006年から5年計画で、ボランティアプロジェクトを実施しており、本要請はプロジェクト派遣となる。プロジェクトはフィールド調整員をリーダーとし、現在、6名の隊員が同プロジェクトで活動しており、遺児支援・在宅ケア・収入向上活動・女性支援などを行っている。前任者はグラミン銀行方式を用いて国連開発計画が同郡で開始、現在はザンビアのNGOが運営しているマイクロファイナンスプロジェクトと連携し、女性を対象に、HIV感染予防啓発やその他健康教育を中心としたワークショップをおこなった。
	2)期待される具体的業務内容 配属先はDATFであるが、実質の活動先はマイクロファイナンスの対象である女性グループの巡回指導となる。 ①マイクロファイナンスプロジェクトのスタッフと共にセンター(集金所)を巡回し、女性を対象にHIV/エイズやその他健康情報、生活改善情報などを提供する。(集金には時間がかかるため、待ち時間を利用して短時間のワークショップを実施する。) ②村を巡回し、HIV/エイズに関する情報を、DATFに報告する。 ③その他、DATFとマイクロファイナンスとの連携を促進する活動があれば企画・実施する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 プロジェクト車両、オフィス、プリンター

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル DATF事務局スタッフ 40代・女性 そのほか、DATFメンバー34名 マイクロファイナンススタッフ 数名	5)業務使用言語 ◎ 英語 ( ) ○ その他 (ニャンジャ・ソリ )	6)選考指定言語 ☑ 英語 (ハ・ル: ) ☐ (ハ・ル: )
--	---	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 短大卒	学歴理由: 企画書や報告書を作成する能力が必要
	・経験 社会経験 2年以上	経験理由: 活動上最低限必要
	・小型自動二輪以上	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車 村を巡回指導するため必要	A	P	x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(サバンナ ) 気温( 5-35℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)  
 況域 電話(☐インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 7月 10日

要請番号( JL 560 - 09 - B - 03 )

調査者名:海老原 知子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベナン	職種 村落開発普及員 (コード 1503 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	/	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 5600000000009 プロジェクト名 基礎教育拡充

1) 受入省庁名(日本語) 就学前・初等教育省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Nursery and Primary Education

2) 配属先名 (日本語) ナチテングー視学官事務所  
 (英語) Center of School District of Natitingou

3) 任地 ナチテングー  
 首都( ポルトノボ )から 北西 方向 580 Km  
 主要都市( コヌー )までの交通手段及び所要時間( バス で約 9 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 配属先は、ナチテングー市内に点在する小学校116校および幼稚園13校を管轄し、管轄校の人事・財政管理、カリキュラム管理、小学校卒業試験実施監督、教員能力向上のための研修会企画・実施などの業務を担っている。視学官の指示のもと2名の教育指導主事が管轄地域を分担し日常的に各校の巡回指導を行っている。年間予算は約125万円。2008年11月よりJOCV(村落開発普及員)が活動を開始した。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 ベナンでは2005年の初等教育完全無料化をうけて、初等教育就学率が大きく改善された。一方、生徒数の急増に伴う教師不足、教師の質の低下、教室の過密化による学習環境の悪化といった問題が表面化しており、途中退学者や留年者があとを絶たない。ベナン政府は2015年までの初等教育完全実施(初等教育6年間の継続就学)を目標としており、2009年11月から活動を開始したJOCVは、校内衛生環境の向上を目指したさまざまな活動アイデアを提供し、学習環境改善に取り組むことで同目標の達成を側面的に支援してきた。関係者の主体的参加を促しながら、これらの活動を継続・充実させるため、引き続きJOCV派遣が要請された。

2) 期待される具体的業務内容

- 管轄地域内小学校の現状把握と関係者(校長、教員、父母会、保健センター職員など)との協力関係強化
- 各校の抱える問題点(ゴミ散乱、トイレ外排泄、手洗い不徹底等)の明確化および関係者との問題意識共有
- 校内衛生環境向上に対する学校側の主体的な参加・やる気を引きだせるような活動アイデアの提供  
 (例:視聴覚教材の作成、研修会・意見交換会・他校視察旅行などの企画・運営、コンクールの企画・運営、歌や踊りを通じた意識付け、体験型学習方法など現地のリソースを最大限に活かしつつ、隊員の特技・経験・知見を活かした活動アイデアの提案が求められる。)
- 保健委員会など校内衛生環境向上に資する既存の枠組み強化に対する支援

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 視学官(男性1名、50代)、教育指導主事(男性2名、40代) 指導対象者: 校長、小学校教員、児童	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: ) <input type="checkbox"/> (V/N: )
---	--------------------------------------	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由:  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			x

市内の点在する小学校への巡回指導が必要であるため。  
 \* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(熱帯 ) 気温( 20-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号( JL 560 - 09 - B - 04 )

調査者名:海老原 知子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ベナン	職種 村落開発普及員 (コード 1503 )	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 2	年 月 から
	指導科目			2	/	
	職種(英) Rural Community Development			3	/	
	指導科目(英)					

プログラム番号・名 5600000000009 プロジェクト名  
基礎教育拡充

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 就学前・初等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Nursery and Primary Education		
	2) 配属先名 (日本語) グランボポ視学官事務所 (英語) Center of School District of Grand-Popo		
	3) 任地 グランボポ 首都( ボルトノボ )から 西 方向 125 Km 主要都市( コトヌー )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、グランボポ市内に点在する小学校61校および幼稚園16校を管轄し、管轄校の人事・財政管理、カリキュラム管理、小学校卒業試験実施監督、教員養成のための研修会企画・実施などの業務を担っている。視学官の指示のもと2名の教育指導主事が管轄地域を分担し日常的に各校の巡回指導を行っている。年間予算は約190万円。2008年11月よりJOCV(村落開発普及員)が活動を開始した。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベナンでは2005年の初等教育完全無料化をうけて、初等教育就学率が大きく改善された。一方、生徒数の急増に伴う教師不足、教師の質の低下、教室の過密化による学習環境の悪化といった問題が表面化しており、途中退学者や留年者があとを絶たない。ベナン政府は2015年までの初等教育完全実施(初等教育6年間の継続就学)を目標としており、2009年11月から活動を開始したJOCVは、校内衛生環境の向上を目指したさまざまな活動アイデアを提供し、学習環境改善に取り組むことで同目標の達成を側面的に支援してきた。関係者の主体的参加を促しながら、これらの活動を継続・充実させるため、引き続きJOCV派遣が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 管轄地域内小学校の現状把握と関係者(校長、教員、父母会、保健センター職員など)との協力関係強化 2. 各校の抱える問題点(ゴミ散乱、トイレ外排泄、手洗い不徹底等)の明確化および関係者との問題意識共有 3. 校内衛生環境向上に対する学校側の主体的な参加・やる気を引きだせるような活動アイデアの提供 (例:視聴覚教材の作成、研修会・意見交換会・他校視察旅行などの企画・運営、コンクールの企画・運営、歌や踊りを通じた意識付け、体験型学習方法など現地のリソースを最大限に活かしつつ、隊員の特技・経験・知見を活かした活動アイデアの提案が求められる。) 4. 保健委員会など校内衛生環境向上に資する既存の枠組み強化に対する支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ:視学官(男性1名、50代)、教育指導主事(男性2名、40代) 指導対象者:校長、小学校教員、児童	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由:		
	理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性			
◎有 ○無 ○車輦 ○単車 ◎自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
市内に点在する小学校への巡回指導が必要であるため。			×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概 況	気候(熱帯 ) 気温( 20-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)		
況	電話( □インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし )	水道(☑安定 □不安定 □なし)	

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号( JL 560 - 09 - B - 05 )	調査者名: 海老原 知子
------------------------------	--------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベナン	職種 村落開発普及員 (コード 1503 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 2
	指導科目			2	/
	職種(英) Rural Community Development			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5600000000009 プロジェクト名 基礎教育拡充

1) 受入省庁名(日本語) 就学前・初等教育省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Nursery and Primary Education

2) 配属先名 (日本語) ロコサ視学官事務所  
 (英語) Center of School District of Lokossa

3) 任地 ロコサ  
 首都( ポルトノボ )から 西 方向 145 Km  
 主要都市( コトヌー )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 配属先は、ロコサ市内に点在する小学校107校および幼稚園8校を管轄し、管轄校の人事・財政管理、カリキュラム管理、小学校卒業試験実施監督、教員養成のための研修会企画・実施などの業務を担っている。視学官の指示のもと3名の教育指導主事が管轄地域を分担し日常的に各校の巡回指導を行っている。年間予算は約210万円。2009年3月よりJOCV(村落開発普及員)が活動を開始した。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 ベナンでは2005年の初等教育完全無料化をうけて、初等教育就学率が大きく改善された。一方、生徒数の急増に伴う教師不足、教師の質の低下、教室の過密化による学習環境の悪化といった問題が表面化しており、途中退学者や留年者があとを絶たない。ベナン政府は2015年までの初等教育完全実施(初等教育6年間の継続就学)を目標としており、2009年11月から活動を開始したJOCVは、校内衛生環境の向上を目指したさまざまな活動アイデアを提供し、学習環境改善に取り組むことで同目標の達成を側面的に支援してきた。関係者の主体的参加を促しながら、これらの活動を継続・充実させるため、引き続きJOCV派遣が要請された。

2) 期待される具体的業務内容  
 1. 管轄地域内小学校の現状把握と関係者(校長、教員、父母会、保健センター職員など)との協力関係強化  
 2. 各校の抱える問題点(ゴミ散乱、トイレ外排泄、手洗い不徹底等)の明確化および関係者との問題意識共有  
 3. 校内衛生環境向上に対する学校側の主体的な参加・やる気を引きだせるような活動アイデアの提供  
 (例: 視聴覚教材の作成、研修会・意見交換会・他校視察旅行などの企画・運営、コンクールの企画・運営、歌や踊りを通じた意識付け、体験型学習方法など現地のリソースを最大限に活かしつつ、隊員の特技・経験・知見を活かした活動アイデアの提案が求められる。)  
 4. 保健委員会など校内衛生環境向上に資する既存の枠組み強化に対する支援

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 視学官(男性1名、50代)、教育指導主事(男女3名、40-50代) 指導対象者: 校長、小学校教員、児童	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
--	--------------------------------------	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: \_\_\_\_\_  
 学歴理由: \_\_\_\_\_  
 経験理由: \_\_\_\_\_  
 理由: \_\_\_\_\_  
 理由: \_\_\_\_\_

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			×

市内に点在する小学校への巡回指導が必要であるため。  
 \* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯 ) 気温( 20-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号( JL 560 - 09 - B - 06 )

調査者名:海老原 知子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ベナン	職種 村落開発普及員 (コード 1503 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 2	年 月 から
	指導科目			2	/	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/	

プログラム番号・名 5600000000009 プロジェクト名  
 基礎教育拡充

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 就学前・初等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Nursery and Primary Education
	2)配属先名 (日本語)ドボ視学官事務所 (英語) Center of School District of Dogbo
	3)任地ドボ 首都( ポルトノボ )から 西 方向 150 Km 主要都市( コトヌー )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、ドボ市内に点在する小学校98校および幼稚園11校を管轄し、管轄校の人事・財政管理、カリキュラム管理、小学校卒業試験実施監督、教員養成のための研修会企画・実施などの業務を担っている。視学官の指示のもと2名の教育指導主事が管轄地域を分担し日常的に各校の巡回指導を行っている。2009年3月よりJOCV(村落開発普及員)が活動を開始した。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベナンでは2005年の初等教育完全無料化をうけて、初等教育就学率が大きく改善された。その一方、生徒数の急増に伴う教師不足、教師の質の低下、教室の過密化による学習環境の悪化といった問題が表面化しており、途中退学者や留年者があとを絶たない。この状況を打破するためにベナン政府が立てた、2015年までの初等教育完全実施(初等教育6年間の継続就学)の目標達成に貢献すべく、2009年3月から活動を開始したJOCVは、校内衛生環境の向上を目指したさまざまな活動アイデアを提供し、学習環境改善に取り組んできた。関係者の主体的参加を促しながら、これらの活動を継続・充実させるため、引き続きJOCV派遣が要請された。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 管轄地域内小学校の現状把握と校長や教員など関係者との協力関係の構築 2. 校内衛生環境向上に対する学校側の主体的な参加・やる気を引きだせるような、活動アイデアの提供 (例:紙芝居や写真パネルなど視聴覚教材の作成、校長や教師を対象とした研修会・意見交換会・他校視察旅行などの企画・運営、コンクールの企画・運営、歌や踊りを通じた意識付け、体験型学習方法など隊員の特技・経験・知見を活かした活動アイデアが求められる。) 3. 既存の保健クラブの枠組みを利用し、児童を主体とした保健衛生活動の実施支援		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ:視学官(男性1名、50代)、教育指導主事(男性2名、40代) 指導対象者:校長、小学校教員、児童	5)業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ ( )	6)選考指定言語 ☑ 英語 (ハ・N: ) □ (ハ・N: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経歴理由:
	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車			x

市内に点在する小学校への巡回指導が必要であるため。  
 \* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯 ) 気温( 20-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 19 日

要請番号( JL 560 - 09 - B - 16 )

調査者名: 東 信隆

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベナン	職種 村落開発普及員 (コード 1503 ) 指導科目	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	/
				3	/
				年 月 日	から

プログラム番号・名 5600000000002 プロジェクト名  
 総合農村開発支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 家族・国家連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Family and National Solidarity
	2) 配属先名 (日本語) ソボドメ福祉センター (英語) Social Promotion Center of Zogbodomey
	3) 任地 ソボドメ 首都( ポルトノボ )から 北西 方向 143 Km 主要都市( コヌー )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 家族・国家連帯省は、全国84か所に福祉センターを配置し、地域住民の貧困削減、生活改善、社会活動支援を行っている。ソボドメ福祉センターでは、カウンセリング事業、女性グループ支援、マイクロクレジット事業、社会医療事業(医薬品の購入補助等)、孤児などの児童支援(学費支援)を実施している。同福祉センターには独自予算はない。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ソボドメ福祉センターの管轄地域では、住民のほとんどが農業に従事しており、都市部との経済格差は大きい。また、経済的困窮から子供の人身売買が発生しうる状況がある。前任者は、農家の女性グループやNGOとともに、生活改善支援を通して、子供の人身売買防止に寄与すべく活動を行っている。具体的には、教育の機会のなかった農家の女性を対象とした識字教室の開催や、栄養改善・健康改善のための啓発活動を行いつつ、農家の収入改善につながる生産活動を模索している。今後、これらの活動が定着し軌道に乗るには、中長期的に継続して取り組む必要があることから本要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 以下の活動を通して、農村の生活改善を識字教育と栄養改善の側面から支援する活動を展開する。 1. 初歩的なフランス語の識字教室を定期的に開催する。 2. 農家の女性に対し、栄養改善・健康改善の啓発活動を行う。 3. 農家の女性グループの生産活動の運営支援・改善のためのアドバイスを行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: センター長1名(女性、40代) 非常勤アシスタント1名(男性、30代)	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V・N: ) □ (V・N: )
--	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯 ) 気温( 30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 19 日

要請番号( JL 560 - 09 - B - 17 )	調査者名: 東 信隆
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベナン	職種 村落開発普及員 (コード 1503 )	○新規 ◎交替 3 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 2
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/
				年 月 日	から

プログラム番号・名 5600000000002 プロジェクト名 総合農村開発支援

1) 受入省庁名(日本語) 家族・国家連帯省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Family and National Solidarity

2) 配属先名 (日本語) アボメカラビ福祉センター  
 (英語) Social Promotion Center of Abomey-Calavi

3) 任地 アボメカラビ  
 首都( ポルトノボ )から 北西 方向 50 Km  
 主要都市( コヌー )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 家族・国家連帯省は、全国84か所に福祉センターを配置し、地域住民の貧困削減、生活改善、社会活動支援を行っている。アボメカラビ福祉センターでは、カウンセリング事業、マイクロクレジット事業、社会医療事業(乳幼児体重測定、医療費補助など)、孤児などの児童支援(学費支援)を実施している。また、同センター内のスペースをNGOに提供し、識字教室や各種啓発活動を行っている。同福祉センターには独自予算はない。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 アボメカラビ福祉センターのスタッフは、補助金申請者への対応や来訪者へのカウンセリング業務に追われ、女性グループ支援や障害者グループ支援、各種啓発活動、センターを利用するNGOとの連携が十分に行われていないのが現状である。前任者は、これらのグループやNGOの活動に対する企画・運営支援を行っている。また、日本人ボランティアとして、子供を対象とした国際交流イベントや学生を対象とした日本語教室など、幅広い活動を展開しているが、これらの活動が定着し軌道に乗るためには、中長期的に継続して取り組む必要があることから本要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容  
 隊員は特定のカウンターパートを持たず、センターを利用するNGOや村落部で活動しているNGOスタッフと協働し、以下の活動を行う。  
 1. 各種グループやNGOに対する企画・運営支援  
 (例: 障害者支援NGOの生産活動(石鹸作りなど)に対する商品開発、品質向上のためのアドバイス)  
 2. 福祉センターで行われる各種啓発活動の企画・運営支援  
 3. 子供を対象とした国際文化交流イベントの開催、学生を対象とした日本語教室の企画・開催

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: センター長1名(女性、30代) ソーシャルワーカー2名(女性、30代1名・40代1名) 非常勤アシスタント1名(女性、40代)	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
---	--------------------------------------	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: \_\_\_\_\_  
 学歴理由: \_\_\_\_\_  
 経験理由: \_\_\_\_\_  
 理由: \_\_\_\_\_  
 理由: \_\_\_\_\_

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯 ) 気温( 30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
 況域 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし ) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7 月 19 日

要請番号( JL 560 - 09- B - 18 )

調査者名: 東 信隆

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベナン	職種 村落開発普及員 (コード 1503 )	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 2
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Rural Community Development			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5600000000002 プロジェクト名  
総合農村開発支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方分権・地方自治体・国土整備省 (受入機関名)(英語) Ministry of Decentralization, Local governance and Development Planning
	2) 配属先名 (日本語) ダンボ市役所技術課 (英語) City hall of Dangbo, Technical Service
	3) 任地 ダンボ 首都( ポルトノボ )から 北西 方向 8 Km 主要都市( コヌー )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ダンボ市は人口約7万人の農村地方都市であり、台地部と雨季に水没する低湿地からなる変化に富んだ地形からなりほとんどの住民が農業に従事している。市役所は住民サービスの向上を主たる事業内容とし、市の予算は約2,000万円。予算の大半は一般経費として使用されている。しかし他のセクター(農業・畜産・漁業省、保健省など)と協力して進めている市の開発計画に沿った開発プログラムに関しては、別予算で実施されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 市役所の人員は、必要最低限の住民サービス(各種証明書の発行など)を行う人々に限られており、農村開発を行う一主体であるのも関わらず、これを行う人員に欠けている。前任者は、主として現地NGOと協力して市内のゴミ処理に関する支援、女性の社会的地位向上を目的とした生産活動、収入改善を目的とした農民グループの支援を行っている。現行の市役所の体制では手が及ばない住民サービスを隊員が担っており、現在の活動が定着し軌道に乗るためには、中長期的に取り組む必要があることから本要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 隊員は特定のカウンターパートを持たず、以下の活動を通して住民に直接働きかけを行う。 1. 市内のゴミ収集を担当するNGOとの活動(NGOの経営管理支援、ゴミ収集の契約世帯増加のための啓発活動を行う。) 2. 女性グループの生産活動支援(現地食材を利用した新しい料理法の紹介、新商品の販売を通して女性の収入向上を図る。) 3. 農民の収入改善支援(同任地の農業開発センター配属の村落隊員と協力して、化学肥料の代わりに低コストの堆肥を紹介するなど、男性の農民グループの収入改善を図る)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 市役所職員約20名 隊員の配属課の同僚2名(男性、30代)	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯 ) 気温( 30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
況域 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 11 日

要請番号( JL 563 - 09 - B - 05 )

調査者名: 古川 佳恵

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブルキナ ファソ	職種 村落開発普及員 (コード 1503 ) 指導科目	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 2
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	22 / 3
				3	/

プログラム番号・名 5630000000001 プロジェクト名  
植林推進・森林資源管理プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 環境・生活環境省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment and Quality of Life
	2)配属先名 (日本語) カスカド地方局 (英語) Cascades Region Directorate
	3)任地 コモエ県バンフォラ市 首都( ワガドゥグ )から 南西 方向 400 Km 主要都市( ボボ・デュラソ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は地方内の森林資源保護、違法伐採の取り締まり、住民の生活環境改善などを管理・監督している。実際の啓発や植林活動は下部組織の県局・郡局が担当している。これまで村落開発普及員隊員が2代にわたり活動している。前任は住民森林管理グループの収入創出活動を支援している。2007年からJICAが「コモエ県における住民参加型持続的森林管理計画」プロジェクトを実施中である。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カスカド地方コモエ県の4つの指定森林を対象に住民による森林管理能力強化支援として、JICA技術プロジェクトが実施されている。その対象者である住民森林管理グループは、持続的な森林管理を目指し、自然資源を保護しながら有効利用し、様々な収入創出活動(養蜂・シアバター加工等)を実施している。しかし、自主運営していくには現場での助言や支援が必要である。前任はプロジェクトと連携を取りながら、グループの活動活性化・自立を促す活動を行っている。本隊員はグループを指導するべき立場である森林官と協力して活動することが期待される。
	2)期待される具体的業務内容 JICA技術協力プロジェクト「住民参加型持続的森林管理プロジェクト」の対象村にて、 1. 2つの住民森林管理グループの収入創出活動の支援を行う。 (現在、養蜂・苗木生産・野菜栽培を行っている。新たな活動アイデアも期待されている。) 2. プロジェクトが実施した研修の会計や組織運営等フォローを行い、グループの自立を促す。 3. プロジェクトとの情報共有とフィードバック(住民の実態や慣習・文化に関連した情報の共有)を行う。 4. 前任が支援したグループの活動を追跡し、助言を行う。 5. 以上の活動をできるだけ森林官と協力して実施し、森林官の役割を促す。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県局長(女性・40歳代) 森林官(男女・30~40歳代) 住民(男女・10~50歳代)	5)業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ ( )	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
--	--	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
		経験理由:
	・小型自動二輪以上	理由:巡回で必要 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車 巡回に必要な			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候( スーダン ) 気温( 10~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 7月 23日

要請番号( JL 621 - 09 - B - 03 )

調査者名: 深林 真理

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マリ	職種 村落開発普及員 (コード 1503 ) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	22 / 2
				3	22 / 3

プログラム番号・名 \_\_\_\_\_ プロジェクト名 \_\_\_\_\_

1) 受入省庁名(日本語) 基礎教育識字国語省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Literacy and National Languages

2) 配属先名 (日本語) ファナ地区教育振興センター  
 (英語) Literacy and National Languages in Fana

3) 任地 クリコロ州ジョイラ県ファナ市  
 首都( バマコ )から 東 方向 125 Km  
 主要都市( バマコ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 ファナ地区教育振興センターは、ファナ県内13コミュニティにおける約260校の小学校及び幼稚園を管轄し、学校運営及び授業内容に関する指導・監督を行っている。2008年5月より同県を含むクリコロ州全域で技術協力プロジェクト「学校運営委員会支援プロジェクト」(2008年～2011年)が実施されており、2名の専門家が派遣されている。センター職員は同プロジェクトの研修講師でもあり良好な協力体制が築かれている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 同配属先管轄下の小学校では、「学校運営委員会支援プロジェクト」によって、教員、保護者及び地域住民からなる学校運営委員会(CGS)の組織化・活性化支援などが行われている。CGSは、地域住民とともに、学校の様々な問題の改善に取り組んでおり、その活動内容は、仮設教室の設置、机椅子の修復、植林活動や就学促進活動等多岐に渡っている。配属先スタッフは、プロジェクトの支援を受け活動を展開しているが、これらの活動をより充実させるためにボランティアの協力が求められている。

2) 期待される具体的業務内容  
 【組織運営能力強化支援活動】\* 対象地域は、ファナ地区教育振興センター管轄のファナコミュニティ。  
 1. CGSを中心に毎年策定される学校活動計画の実施状況を把握し、適宜支援を行う。  
 2. CGSを中心に3年毎に策定される学校プロジェクトの実施に協力する。  
 3. 対象校における地域住民に対する生活改善活動も期待される。  
 その他、地域に開かれた学校作り促進のための啓発活動やイベント企画・運営も期待されている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 所長他20名 同僚: 学校運営委員会指導担当者(男性、50代) 各学校の学校運営委員会 指導対象者: 小学校教諭および生徒、住民	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ その他 (バンバラ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: ) <input type="checkbox"/> (レベル: )
--	---	---

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由: \_\_\_\_\_  
 学歴理由: \_\_\_\_\_  
 経歴理由: \_\_\_\_\_  
 理由: \_\_\_\_\_  
 理由: \_\_\_\_\_

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況  
 気候(サバンナ南スーダン) 気温( 17~43℃位) 電気( 安定 不安定 なし )  
 電話( インターネット可 通話可 不良 なし ) 水道( 安定 不安定 なし )



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 24日

要請番号( JL 621 - 09 - B - 04 )

調査者名: 深林 真理

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
マリ	職種 村落開発普及員 (コード 1503 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目			2	22 / 2	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	22 / 3	

プログラム番号・名 \_\_\_\_\_ プロジェクト名 \_\_\_\_\_

**配属先概要**

1) 受入省庁名(日本語) 農業省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture

2) 配属先名 (日本語) セグー州農業支局  
 (英語) Direction of Agriculture in Segou Region

3) 任地 セグー州セグー県サンザナ市  
 首都( バマコ )から 北東 方向 275 Km  
 主要都市( バマコ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 農業省の地方機関である農業支局は管轄地域内での農民支援を実施しており、各県、市レベルにおいても農業普及員(CAP)を配置している。セグー州ではJICAの開発調査(2000年~2007年)により砂漠化防止を目的とした持続的農村開発モデルが確立された。マリ政府は2008年より日本の見返り資金を活用し農業支局を中心に同モデルの全州展開を実施中である。2008年度はJICA専門家による支援も実施された。

**要請概要**

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 セグー州農業支局が中心となって進めている砂漠化防止プロジェクトでは、JICAの協力により養成されたCAPが住民ニーズに合わせた支援を住民主体で進めている。これまでのJICAの協力、マリ政府自身による普及が2010年をもって終了することから、今後住民による持続的実施ならびに発展が期待されている。これまでの協力コンポーネントである識字教室、井戸、家畜用のワクチン接種場、野菜栽培、苗畑、植林といった生活改善のための基礎整備を持続的な発展につなげるために、現場レベルでのきめ細かな指導・サポートが必要とされており、本要請にいたった。同配属先には、野菜栽培、土壌肥料隊員の派遣が予定されている。

2) 期待される具体的業務内容  
 配属先管轄市のひとつであるサンザナ市の村を活動対象地域とし、サンザナ市役所及び市役所付農業省技官と相談の上、コミュニティ内にある複数の村を選定し、巡回しながら以下の活動を実施する。  
 1. 住民主体で実施されている活動(識字教室、野菜栽培、井戸管理、マイクロクレジットなど)の運営状況の監督、問題が生じた際に解決に向けた適切な助言を実施する。  
 2. 地域住民のニーズに基づき、生活改善に関わる活動も期待されている。(例:改良かまどの普及など)

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ・同僚: 農業普及員(CAP)及び市役所付農業省技官 指導対象者: 農民	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ その他 (ハムバラ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: ) <input type="checkbox"/> (V/N: )
--	---	---

**資格条件**

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: \_\_\_\_\_  
 学歴理由: \_\_\_\_\_  
 経歴理由: \_\_\_\_\_  
 理由: \_\_\_\_\_  
 理由: \_\_\_\_\_

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

**概況** 気候(サバンナ北スーダン) 気温( 17~43℃位) 電気( 安定 不安定 なし )  
 水道( 安定 不安定 なし )  
 電話( インターネット可 通話可 不良 なし )

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 7 日

要請番号( JL 633 - 09 - B - 01 )	調査者名: 岩城 義之
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ニジェール	職種 村落開発普及員 (コード 1503 ) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	22 / 2
				3	22 / 3

プログラム番号・名 6330000000002 プロジェクト名 総合農村開発支援

1) 受入省庁名(日本語) 環境・砂漠化対策省  
(受入機関名)(英語) Ministry of the Environment and the Struggle against Desertification

2) 配属先名 (日本語) サイ県環境局・トロディ支局  
(英語) The Post of Environment of Torodi, The Direction of the Environment of Say

3) 任地 トロディ  
首都( ニアメ )から 南西 方向 60 Km  
主要都市( トロディ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
本要請の出された環境・砂漠化対策省土壌改善・植林・堆砂対策局が担う事業内容は以下の通りである。  
・土壌劣化サイトを特定し、修復に関する計画策定、具体的事業実施及び追跡調査を行う。  
・栄養改善や収入向上に資する有用樹の普及、植林推進及び良質な種子の選別・保存方法の技術の改善を図る。  
・現場での事業従事者への能力向上、地域住民への助言を行うと共に、関連プロジェクトとの連携強化を図る。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
政府主導のプログラムやドナーによる大型プロジェクトの支援を受け、環境局では土壌整備や堆砂防止に係る土壌改善事業や砂丘固定、広域植林を大々的に展開しているものの、コミュニティレベルの現場に根付いたサービス体制は未だ脆弱である。そこでニジェールにおける有用樹「サヘルのリんご」(Jujubierの改良種)をきっかけに、その栄養改善や現金収入に資する有用性・潜在性を配属先・住民と共有し、コミュニティ植林の導入を図り、現場住民の生活改善に寄与する活動契機としてボランティアの要請に至った。また、対象住民への森林資源や環境保全に関する啓発、アラビアゴムの良質な苗木生産に係る技術講習会の提供も期待されている。

2) 期待される具体的業務内容  
県環境局との協働のもと、以下の業務が期待されている。  
1. 村落部におけるコミュニティ植林推進のきっかけとして、「サヘルのリんご」を紹介し、その普及を試みる。  
2. 「サヘルのリんご」をはじめとする有用樹の植林推進を通じた住民の栄養改善・現金収入向上の助言を行う。  
3. 苗木生産者に対する優良種子の選定、採種、保存法に関する研修を開催し、良質な苗木生産を支援する。  
4. 上記活動を通じ、対象住民に対する森林資源の有効活用と環境保全に関する啓発を行う。  
なお、「サヘルのリんご」の接木、優良種子選定・採種・保存についての技術研修は現地にて受講可能である。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
なし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・局長(男性) ・森林官 数名	5) 業務使用言語 ● フランス語 ・ ( ) ○ その他 (ザルマ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
--	--	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
学歴理由:  
経歴理由:  
理由: 村落部での巡回指導が期待されているため  
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			×

村落部での巡回指導が期待されているため。  
\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(サヘル ) 気温( 15~45℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 7 日

調査者名: 岩城 義之

要請番号( JL 633 - 09 - B - 02 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ニ ジ ェ ー ル	職種 村落開発普及員 (コード 1503 )	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 2	
指導科目(英)	3	22 / 3				

プログラム番号・名 6330000000002 プロジェクト名  
総合農村開発支援

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 環境・砂漠化対策省 (受入機関名)(英語) Ministry of the Environment and the Struggle against Desertification
	2)配属先名 (日本語) ティラベリ県環境局 (英語) The Direction of the Environment of Tillaberi
	3)任地 ティラベリ 首都( ニアメ )から 北西 方向 114 Km 主要都市( ティラベリ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 本要請の出された環境・砂漠化対策省土壌改善・植林・堆砂対策局が担う事業内容は以下の通りである。 ・土壌劣化サイトを特定し、修復に関する計画策定、具体的事業実施及び追跡調査を行う。 ・栄養改善や収入向上に資する有用樹の普及、植林推進及び良質な種子の選別・保存方法の技術の改善を図る。 ・現場での事業従事者への能力向上、地域住民への助言を行うと共に、関連プロジェクトとの連携強化を図る。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 政府主導のプログラムやドナーによる大型プロジェクトの支援を受け、環境局では土壌整備や堆砂防止に係る土壌改善事業や砂丘固定、広域植林を大々的に展開しているものの、コミュニティレベルの現場に根付いたサービス体制は未だ脆弱である。そこでニジェールにおける有用樹「サヘルりんご」(Jujubierの改良種)をきっかけに、その栄養改善や現金収入に資する有用性・潜在性を配属先・住民と共有し、コミュニティ植林の導入を図り、現場住民の生活改善に寄与する活動契機としてボランティアの要請に至った。また、対象住民への森林資源や環境保全に関する啓発、アラビアゴムの良質な苗木生産に係る技術講習会の提供も期待されている。
	2)期待される具体的業務内容 県環境局との協働のもと、以下の業務が期待されている。 1. 村落部におけるコミュニティ植林推進のきっかけとして、「サヘルりんご」を紹介し、その普及を試みる。 2. 「サヘルりんご」をはじめとする有用樹の植林推進を通じた住民の栄養改善・現金収入向上の助言を行う。 3. 苗木生産者に対する優良種子の選定、採種、保存法の改善に関する研修を開催し、良質な苗木生産を支援する。 4. 上記活動を通じ、対象住民に対する森林資源の有効活用と環境保全に関する啓発を行う。 なお、「サヘルりんご」の接木、優良種子選定・採種・保存についての技術研修は現地にて受講可能である。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・局長(男性) ・森林官 数名	5)業務使用言語 ◎ フランス語 ( ) ○ その他 (ザルマ語 )	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
---	--	---------------------------------------

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経歴理由: ・小型自動二輪以上 理由:村落部での巡回指導が期待されているため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車 村落部での巡回指導が期待されているため。			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)  
概地 気候(サヘル ) 気温( 15~45℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
況域 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 7 日

要請番号( JL 633 - 09 - B - 03 )	調査者名: 岩城 義之
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ニジェール	職種 村落開発普及員 (コード 1503 )	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目			2	22 / 2	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	22 / 3	

プログラム番号・名 6330000000002 プロジェクト名 総合農村開発支援

1) 受入省庁名(日本語) 環境・砂漠化対策省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of the Environment and the Struggle against Desertification

2) 配属先名 (日本語) ビルニガウレ(ボボイ)県環境局  
 (英語) The Direction of the Environment of Birni N'Gaoure(Boboye)

3) 任地 ビルニガウレ  
 首都( ニアメ )から 東 方向 105 Km  
 主要都市( ビルニガウレ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 本要請の出された環境・砂漠化対策省土壌改善・植林・堆砂対策局が担う事業内容は以下の通りである。  
 ・土壌劣化サイトを特定し、修復に関する計画策定、具体的事業実施及び追跡調査を行う。  
 ・栄養改善や収入向上に資する有用樹の普及、植林推進及び良質な種子の選別・保存方法の技術の改善を図る。  
 ・現場での事業従事者への能力向上、地域住民への助言を行うと共に、関連プロジェクトとの連携強化を図る。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 政府主導のプログラムやドナーによる大型プロジェクトの支援を受け、環境局では土壌整備や堆砂防止に係る土壌改善事業や砂丘固定、広域植林を大々的に展開しているものの、コミュニティレベルの現場に根付いたサービス体制は未だ脆弱である。そこでニジェールにおける有用樹「サヘルりんご」(Jujubierの改良種)をきっかけに、その栄養改善や現金収入に資する有用性・潜在性を配属先・住民と共有し、コミュニティ植林の導入を図り、現場住民の生活改善に寄与する活動契機としてボランティアの要請に至った。また、対象住民への森林資源や環境保全に関する啓発、アラビアゴムの良質な苗木生産に係る技術講習会の提供も期待されている。

2) 期待される具体的業務内容  
 県環境局との協働のもと、以下の業務が期待されている。  
 1. 村落部におけるコミュニティ植林推進のきっかけとして、「サヘルりんご」を紹介し、その普及を試みる。  
 2. 「サヘルりんご」をはじめとする有用樹の植林推進を通じた住民の栄養改善・現金収入向上の助言を行う。  
 3. 苗木生産者に対する優良種子の選定、採種、保存法に関する研修を開催し、良質の苗木生産を支援する。  
 4. 上記活動を通じ、対象住民に対する森林資源の有効活用と環境保全に関する啓発を行う。  
 なお、「サヘルりんご」の接木、優良種子選定・採種・保存についての技術研修は現地にて受講可能である。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 なし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・局長(男性) ・森林官 数名	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 ( ) ○ その他 (ザルマ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: ) <input type="checkbox"/> (レベル: )
--	--	---

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 経歴理由:  
 ・小型自動二輪以上 理由: 村落部での巡回指導が期待されているため  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車 村落部での巡回指導が期待されているため。			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(サヘル ) 気温( 15~45℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし)  
 電話(□インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし ) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 7日

調査者名:岩城 義之

要請番号( JL 633 - 09 - B - 04 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ニジェール	職種 村落開発普及員 (コード 1503 ) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	22 / 2
				3	22 / 3

プログラム番号・名 6330000000002 プロジェクト名  
 総合農村開発支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 環境・砂漠化対策省 (受入機関名)(英語) Ministry of the Environment and the Struggle against Desertification
	2) 配属先名 (日本語) ドソ州環境局 (英語) The Direction of the Environment of Dosso
	3) 任地 ドソ 首都(ニアメ)から 東 方向 136 Km 主要都市(ドソ)までの交通手段及び所要時間(バスで約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 本要請の出された環境・砂漠化対策省土壌改善・植林・堆砂対策局が担う事業内容は以下の通りである。 ・土壌劣化サイトを特定し、修復に関する計画策定、具体的事業実施及び追跡調査を行う。 ・栄養改善や収入向上に資する有用樹の普及、植林推進及び良質な種子の選別・保存方法の技術の改善を図る。 ・現場での事業従事者への能力向上、地域住民への助言を行うと共に、関連プロジェクトとの連携強化を図る。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 政府主導のプログラムやドナーによる大型プロジェクトの支援を受け、環境局では土壌整備や堆砂防止に係る土壌改善事業や砂丘固定、広域植林を大々的に展開しているものの、コミュニティレベルの現場に根付いたサービス体制は未だ脆弱である。そこでニジェールにおける有用樹「サヘルのリんご」(Jujubierの改良種)をきっかけに、その栄養改善や現金収入に資する有用性・潜在性を配属先・住民と共有し、コミュニティ植林の導入を図り、現場住民の生活改善に寄与する活動契機としてボランティアの要請に至った。また、対象住民への森林資源や環境保全に関する啓発、アラビアゴムの良質な苗木生産に係る技術講習会の提供も期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 県環境局との協働のもと、以下の業務が期待されている。 1. 村落部におけるコミュニティ植林推進のきっかけとして、「サヘルのリんご」を紹介し、その普及を試みる。 2. 「サヘルのリんご」をはじめとする有用樹の植林推進を通じた住民の栄養改善・現金収入向上の助言を行う。 3. 苗木生産者に対する優良種子の選定、採種、保存法に関する研修を開催し、良質な苗木生産を支援する。 4. 上記活動を通じ、対象住民に対する森林資源の有効活用と環境保全に関する啓発を行う。 なお、「サヘルのリんご」の接木、優良種子選定・採種・保存についての技術研修は現地にて受講可能である。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・局長(男性) ・森林官 数名	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ その他 (ザルマ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
------	--	--	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経歴理由: ・小型自動二輪以上 理由: 村落部での巡回指導が期待されているため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車 村落部での巡回指導が期待されているため。			×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地況	気候(サヘル) 気温(15~45℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 7 日

要請番号( JL 633 - 09 - B - 05 )

調査者名: 岩城 義之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ニジェール	職種 村落開発普及員 (コード 1503 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	22 / 3
				年 月 日	

プログラム番号・名 6330000000002 プロジェクト名  
 総合農村開発支援

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 環境・砂漠化対策省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of the Environment and the Struggle against Desertification

2) 配属先名 (日本語) テッサウア県環境局  
 (英語) The Direction of the Environment of Tessaoua

3) 任地 テッサウア  
 首都( ニアメ )から 東 方向 777 Km  
 主要都市( テッサウア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 12 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 本要請の出された環境・砂漠化対策省土壌改善・植林・堆砂対策局が担う事業内容は以下の通りである。  
 ・土壌劣化サイトを特定し、修復に関する計画策定、具体的事業実施及び追跡調査を行う。  
 ・栄養改善や収入向上に資する有用樹の普及、植林推進及び良質な種子の選別・保存方法の技術の改善を図る。  
 ・現場での事業従事者への能力向上、地域住民への助言を行うと共に、関連プロジェクトとの連携強化を図る。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 政府主導のプログラムやドナーによる大型プロジェクトの支援を受け、環境局では土壌整備や堆砂防止に係る土壌改善事業や砂丘固定、広域植林を大々的に展開しているものの、コミュニティレベルの現場に根付いたサービス体制は未だ脆弱である。そこでニジェールにおける有用樹「サヘルのリんご」(Jujubierの改良種)をきっかけに、その栄養改善や現金収入に資する有用性・潜在性を配属先・住民と共有し、コミュニティ植林の導入を図り、現場住民の生活改善に寄与する活動契機としてボランティアの要請に至った。また、対象住民への森林資源や環境保全に関する啓発、アラビアゴムの良質な苗木生産に係る技術講習会の提供も期待されている。

2) 期待される具体的業務内容  
 県環境局との協働のもと、以下の業務が期待されている。  
 1. 村落部におけるコミュニティ植林推進のきっかけとして、「サヘルのリんご」を紹介し、その普及を試みる。  
 2. 「サヘルのリんご」をはじめとする有用樹の植林推進を通じた住民の栄養改善・現金収入向上の助言を行う。  
 3. 苗木生産者に対する優良種子の選定、採種、保存法の改善に関する研修を開催し、良質な苗木生産を支援する。  
 4. 上記活動を通じ、対象住民に対する森林資源の有効活用と環境保全に関する啓発を行う。  
 なお、「サヘルのリんご」の接木、優良種子選定・採種・保存についての技術研修は現地にて受講可能である。

要

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 なし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・局長(男性) ・森林官 数名	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ その他 (ハウサ語 )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: ) <input type="checkbox"/> (レベル: )
--	---	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: \_\_\_\_\_  
 学歴理由: \_\_\_\_\_  
 経歴理由: \_\_\_\_\_  
 ・小型自動二輪以上 理由: 村落部での巡回指導が期待されているため  
 理由: \_\_\_\_\_

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車 村落部での巡回指導が期待されているため。			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域

気候(サヘル ) 気温( 15~45℃位) 電気( 安定 不安定 なし)  
 電話( インターネット可 通話可 不良 なし ) 水道( 安定 不安定 なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 7 日

調査者名:岩城 義之

要請番号( JL 633 - 09 - B - 06 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ニジェール	職種 村落開発普及員 (コード 1503 ) 指導科目	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	2			22 / 2	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	22 / 3

プログラム番号・名 6330000000002 プロジェクト名 総合農村開発支援

1)受入省庁名(日本語) 環境・砂漠化対策省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of the Environment and the Struggle against Desertification

2)配属先名 (日本語) ミリア県環境局  
 (英語) The Direction of the Environment of Miriah

3)任地 ミリア  
 首都( ニアメ )から 東 方向 911 Km  
 主要都市( ミリア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 14 時間)

4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 本要請の出された環境・砂漠化対策省土壌改善・植林・堆砂対策局が担う事業内容は以下の通りである。  
 ・土壌劣化サイトを特定し、修復に関する計画策定、具体的事業実施及び追跡調査を行う。  
 ・栄養改善や収入向上に資する有用樹の普及、植林推進及び良質な種子の選別・保存方法の技術の改善を図る。  
 ・現場での事業従事者への能力向上、地域住民への助言を行うと共に、関連プロジェクトとの連携強化を図る。

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 政府主導のプログラムやドナーによる大型プロジェクトの支援を受け、環境局では土壌整備や堆砂防止に係る土壌改善事業や砂丘固定、広域植林を大々的に展開しているものの、コミュニティレベルの現場に根付いたサービス体制は未だ脆弱である。そこでニジェールにおける有用樹「サヘルりんご」(Jujubierの改良種)をきっかけに、その栄養改善や現金収入に資する有用性・潜在性を配属先・住民と共有し、コミュニティ植林の導入を図り、現場住民の生活改善に寄与する活動契機としてボランティアの要請に至った。また、対象住民への森林資源や環境保全に関する啓発、アラビアゴムの良質な苗木生産に係る技術講習会の提供も期待されている。

2)期待される具体的業務内容  
 県環境局との協働のもと、以下の業務が期待されている。  
 1. 村落部におけるコミュニティ植林推進のきっかけとして、「サヘルりんご」を紹介し、その普及を試みる。  
 2. 「サヘルりんご」をはじめとする有用樹の植林推進を通じた住民の栄養改善・現金収入向上の助言を行う。  
 3. 苗木生産者に対する優良種子の選定、採種、保存法の改善に関する研修を開催し、良質の苗木生産を支援する。  
 4. 上記活動を通じ、対象住民に対する森林資源の有効活用と環境保全に関する啓発を行う。  
 なお、「サヘルりんご」の接木、優良種子選定・採種・保存についての技術研修は現地にて受講可能である。

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 なし

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・局長(男性) ・森林官 数名	5)業務使用言語 ◎ フランス語 ( ) ○ その他 (ハウサ語 )	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: ) <input type="checkbox"/> (レベル: )
---	--	--

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 経歴理由:  
 ・小型自動二輪以上 理由:村落部での巡回指導が期待されているため  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車 村落部での巡回指導が期待されているため。			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(サヘル ) 気温( 15~45℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし)  
 況域 電話(□インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし ) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 11 日

要請番号( JL 633 - 09 - B - 21 )		調査者名: 岩城 義之				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ニジェール	職種 村落開発普及員 (コード 1503 )	○新規 ◎交替 3 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	22 / 2	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 1	
指導科目(英)	3	22 / 3				
プログラム番号・名 6330000000002		プロジェクト名				
総合農村開発支援						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of the National Education					
	2) 配属先名 (日本語) タウア市初等教育視学官事務所 (英語) Inspection of Basic Education of Tahoua Commune					
	3) 任地 タウア 首都( ニアメ )から 北東 方向 516 Km 主要都市( タウア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 7 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タウア市初等教育視学官事務所は市内2地域の小学校を管轄し、その運営管理や教諭指導、学校運営委員会への助言等を行っている。JICA技術協力プロジェクト「住民参画型学校運営改善計画」(通称「みんなの学校」)は、当初タウア州全県において学校運営委員会の機能化を支援し、優れた成果を上げた。配属先には同職種のJOCV1名が派遣されており、協力して活動を行う。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は初代隊員を引き継ぐ形で小学校における生産実習活動(日本の『総合的な学習』に近似)の支援を行っている。本活動推進のキーポイントは資金・資材・人材の確保であるが、これらが上手く通り続けている学校では現金収入につながる成果品作成に向けた質の向上を目指した支援が求められており、運営が困難な学校においてはお金や材料を必要としない活動のアイデア提供が必要とされている。後者に関しては、改良かまど作成や植林活動の提案を隊員より行っている。配属先は、隊員支援を通じて生産実習活動への意義と有効性を再認識しており、本活動の更なる活性化と村落開発に資する成果とノウハウが見出されることに期待を寄せている。					
	2) 期待される具体的業務内容 隊員複数派遣「学校を通じた村落開発」の一員として、小学校や地域住民を対象に以下の活動を行う。 1. 小学校の生産実習活動への運営支援を通じて、対象地域住民の学校への理解を促進する。 2. 生産実習活動での成果品の質の向上を目指し、アドバイスや技術指導を行うとともに、作品展示会を企画するなどコミュニティにおける現金収入につながる機会を提供する。 3. 村にあるものだけでできる活動のアイデア提供を通じて、環境教育や環境保全活動実施のきっかけ作りを行う。 4. グループの隊員と協力し、資金・資材が「あればできる活動」「なくてもできる活動」などを提示した生産実習活動に関するアイデア集、実践ガイドの作成を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、事務用机・イス					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 視学官(男性) 学校運営委員会(COGES)担当官(男性) 40歳代 本邦研修経験あり 教育指導主事(男性) 3名		5) 業務使用言語 ◎ フランス語 ( ) ○ その他 (ハウサ語)		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	性別理由:					
	学歴理由:					
	経験理由: 理由: 村落部での巡回指導が期待されているため					
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度		
◎有 ○無 ○車輜 ◎単車 ○自転車				×		
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概 況	気候(サヘル ) 気温( 15~45℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)			
域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 ☑不安定 □なし)			

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 11 日

要請番号( JL 633 - 09 - B - 23 )	調査者名: 岩城 義之
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ニジェール	職種 村落開発普及員 (コード 1503 )	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目			2	22 / 2	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/	

プログラム番号・名 6330000000005 プロジェクト名 初等教育開発

1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of the National Education

2) 配属先名 (日本語) コロ県視学官事務所  
 (英語) Inspection of Basic Education of Kollo

3) 任地 ンドウガ村、  
 首都(ニアメ)から 南東 方向 35 Km  
 主要都市(コロ市)までの交通手段及び所要時間(バスで約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 県内7地域の小学校を管轄し、運営管理や教諭指導、学校運営委員会への助言等を行っている。運営予算は慢性的に逼迫しており、域内の巡回指導や教員の能力育成講習会、その他事業運営に係る諸経費はドナーより支援提供を受けている。同県事務所には、協力隊複数派遣「カレゴロ地域生活改善計画」の2名のJOCV(小学校教諭および村落開発普及員)が配属され、小学校での生産実習活動や衛生教育の支援に当たっている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 生産実習活動(こどもの生活・生業の力を育む授業。日本の『総合的な学習』に近似)は、教育カリキュラムに組み込まれているものの、資金・材料・人材不足、教員の能力不足が原因で多くの小学校で形骸化している状況にある。この問題を克服すべく、お金やモノがなくても実施可能な活動のアイデア提供(歌・劇・スポーツ・環境教育等)や原資をもとに収益を上げ継続的な活動を可能とする企画の提案(学校菜園・お菓子作り・工芸品作成等)を通じて、地域を巻き込み、実践可能な体制づくりがボランティアに期待されている。県内5地域での隊員要請が出され、モデル県と位置づけ、将来的には州全体へ知見と成果を適応していくことが期待されている。

2) 期待される具体的業務内容  
 現場の教育指導主事と協働し、県内の同職種隊員との活動連携・情報共有を図りながら、以下の活動が期待される。  
 1. 生産実習活動に関する教員向けの講習会を開催、定期的な情報共有会・勉強会の企画を行う。  
 2. 各小学校の巡回を通じて、生産実習活動に関する運営指導・技術支援・アイデア提供を行う。  
 3. 活動評価会や成果発表会の企画を通じて、生産実習活動に関する理解促進を図る。  
 4. 現場の教員が活用できる実用的な生産実習活動に係る「実践ガイド」「アイデア集」を作成する。  
 5. カレゴロ地域やタウア州の協力隊複数派遣で実践されている、学校運営委員会と連携した地域を巻き込んだ形での生産実習活動も現場のニーズに応じて導入を試みる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 市役所内執務室、事務用机・イス

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 視学官(男性) 学校運営委員会(COGES)担当官(男性) 1名 教育指導主事(女性) 1名	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 ( ) ○ その他 (ザルマ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: ) <input type="checkbox"/> (レベル: )
--	--	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由:  
 ・小型自動二輪以上 理由: 村落部での巡回指導が期待されているため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(サヘル) 気温(15~45℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)  
 電話(□インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 11 日

要請番号( JL 633 - 09- B - 24 )

調査者名: 岩城 義之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ニジェール	職種 村落開発普及員 (コード 1503 ) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	22 / 2
			3	/	年 月 日から

プログラム番号・名 6330000000005 プロジェクト名  
 初等教育開発

1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of the National Education

2) 配属先名 (日本語) コロ県視学官事務所  
 (英語) Inspection of Basic Education of Kollo

3) 任地 リボレ村  
 首都(ニアメ)から 南東 方向 35 Km  
 主要都市(コロ市)までの交通手段及び所要時間(バス)で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 県内7地域の小学校を管轄し、運営管理や教諭指導、学校運営委員会への助言等を行っている。運営予算は慢性的に逼迫しており、域内の巡回指導や教員の能力育成講習会、その他事業運営に係る諸経費はドナーより支援提供を受けている。同県事務所には、協力隊複数派遣「カレゴロ地域生活改善計画」の2名のJOCV(小学校教諭および村落開発普及員)が配属され、小学校での生産実習活動や衛生教育の支援に当たっている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 生産実習活動(こどもの生活・生業の力を育む授業。日本の『総合的な学習』に近似)は、教育カリキュラムに組み込まれているものの、資金・材料・人材不足、教員の能力不足が原因で多くの小学校で形骸化している状況にある。この問題を克服すべく、お金やモノがなくても実施可能な活動のアイデア提供(歌・劇・スポーツ・環境教育等)や原資をもとに収益を上げ継続的な活動を可能とする企画の提案(学校菜園・お菓子作り・工芸品作成等)を通じて、地域を巻き込み、実践可能な体制づくりがボランティアに期待されている。県内5地域での隊員要請が出され、モデル県と位置づけ、将来的には州全体へ知見と成果を適応していくことが期待されている。

2) 期待される具体的業務内容  
 現場の教育指導主事と協働し、県内の同職種隊員との活動連携・情報共有を図りながら、以下の活動が期待される。  
 1. 生産実習活動に関する教員向けの講習会を開催、定期的な情報共有会・勉強会の企画を行う。  
 2. 各小学校の巡回を通じて、生産実習活動に関する運営指導・技術支援・アイデア提供を行う。  
 3. 活動評価会や成果品発表会の企画を通じて、生産実習活動に関する理解促進を図る。  
 4. 現場の教員が活用できる実用的な生産実習活動に係る「実践ガイド」「アイデア集」を作成する。  
 5. カレゴロ地域やタウア州の協力隊複数派遣で実践されている、学校運営委員会と連携した地域を巻き込んだ形での生産実習活動も現場のニーズに応じて導入を試みる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 事務用机・イス

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 視学官(男性) 学校運営委員会(COGES)担当官(男性) 1名 教育指導主事(女性) 1名	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ その他 (ザルマ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
--	--	--

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由:  
 ・小型自動二輪以上  
 理由: 村落部での巡回指導が期待されているため  
 理由:

活動用交通手段の必要性 ●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度 ×
-----------------------------------	-----	----	-----------------

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(サヘル) 気温(15~45℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
 水道(□安定 ☑不安定 □なし)  
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 11 日

要請番号( JL 633 - 09 - B - 25 )	調査者名: 岩城 義之
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ニジェール	職種 村落開発普及員 (コード 1503 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目			2	22 / 2	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/	

プログラム番号・名 6330000000005 プロジェクト名 初等教育開発

1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省  
(受入機関名)(英語) Ministry of the National Education

2) 配属先名 (日本語) コロ県視学官事務所  
(英語) Inspection of Basic Education of Kollo

3) 任地 ユリ村  
首都(ニアメ)から 南西 方向 35 Km  
主要都市(ユリ村)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
県内7地域の小学校を管轄し、運営管理や教諭指導、学校運営委員会への助言等を行っている。運営予算は慢性的に逼迫しており、域内の巡回指導や教員の能力育成講習会、その他事業運営に係る諸経費はドナーより支援提供を受けている。同県事務所には、協力隊複数派遣「カレゴロ地域生活改善計画」の2名のJOCV(小学校教諭および村落開発普及員)が配属され、小学校での生産実習活動や衛生教育の支援に当たっている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
生産実習活動(こどもの生活・生業の力を育む授業。日本の『総合的な学習』に近似)は、教育カリキュラムに組み込まれているものの、資金・材料・人材不足、教員の能力不足が原因で多くの小学校で形骸化している状況にある。この問題を克服すべく、お金やモノがなくても実施可能な活動のアイデア提供(歌・劇・スポーツ・環境教育等)や原資をもとに収益を上げ継続的な活動を可能とする企画の提案(学校菜園・お菓子作り・工芸品作成等)を通じて、地域を巻き込み、実践可能な体制づくりがボランティアに期待されている。県内5地域での隊員要請が出され、モデル県と位置づけ、将来的には州全体へ知見と成果を適応していくことが期待されている。

2) 期待される具体的業務内容  
現場の教育指導主事と協働し、県内の同職種隊員との活動連携・情報共有を図りながら、以下の活動が期待される。  
1. 生産実習活動に関する教員向けの講習会を開催、定期的な情報共有会・勉強会の企画を行う。  
2. 各小学校の巡回を通じて、生産実習活動に関する運営指導・技術支援・アイデア提供を行う。  
3. 活動評価会や成果品発表会の企画を通じて、生産実習活動に関する理解促進を図る。  
4. 現場の教員が活用できる実用的な生産実習活動に係る「実践ガイド」「アイデア集」を作成する。  
5. カレゴロ地域やタウア州の協力隊複数派遣で実践されている、学校運営委員会と連携した地域を巻き込んだ形での生産実習活動も現場のニーズに応じて導入を試みる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
事務用机・イス

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 視学官(男性) 学校運営委員会(COGES)担当官(男性) 1名 教育指導主事(男性) 1名	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ その他 (ザルマ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
--	--	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
学歴理由:  
経歴理由:  
理由: 村落部での巡回指導が期待されているため  
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
● 有 ○ 無 ○ 車輦 ● 単車 ○ 自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(サヘル) 気温(15~45℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
水道(□安定 □不安定 ☑なし)  
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 11日

要請番号( JL 633 - 09 - B - 26 )

調査者名: 岩城 義之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ニジェール	職種 村落開発普及員 (コード 1503 )	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Rural Community Development			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 6330000000005 プロジェクト名 初等教育開発

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of the National Education
	2) 配属先名 (日本語) ハムダライ視学官事務所 (英語) Inspection of Basic Education of Hamdallaye
	3) 任地 ハムダライ村 首都( ニアメ )から 東 方向 35 Km 主要都市( ハムダライ村 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2地域の小学校(101校)を管轄し、運営管理や教諭指導、学校運営委員会への助言等に当たっている。県内3つ目の初等教育事務所として2008年に新設されたばかりである。予算状況は厳しく、域内の巡回指導や教員の能力育成講習会、その他事業運営に係る諸経費は外部ドナーに依存せざるをえない状況にある。県内の他2事務所にも隊員が派遣されており、小学校での生産実習活動や衛生教育の支援に当たっている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 生産実習活動(こどもの生活・生業の力を育む授業。日本の『総合的な学習』に近似)は、教育カリキュラムに組み込まれているものの、資金・材料・人材不足、教員の能力不足が原因で多くの小学校で形骸化している状況にある。この問題を克服すべく、お金やモノがなくても実施可能な活動のアイデア提供(歌・劇・スポーツ・環境教育等)や原資をもとに収益を上げ継続的な活動を可能とする企画の提案(学校菜園・お菓子作り・工芸品作成等)を通じて、地域を巻き込み、実践可能な体制づくりがボランティアに期待されている。県内5地域での隊員要請が出され、モデル県と位置づけ、将来的には州全体へ知見と成果を適応していくことが期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 現場の教育指導主事と協働し、県内の同職種隊員との活動連携・情報共有を図りながら、以下の活動が期待される。 1. 生産実習活動に関する教員向けの講習会を開催、定期的な情報共有会・勉強会の企画を行う。 2. 各小学校の巡回を通じて、生産実習活動に関する運営指導・技術支援・アイデア提供を行う。 3. 活動評価会や成果発表会の企画を通じて、生産実習活動に関する理解促進を図る。 4. 現場の教員が活用できる実用的な生産実習活動に係る「実践ガイド」「アイデア集」を作成する。 5. カレゴロ地域やタウア州の協力隊複数派遣で実践されている、学校運営委員会と連携した地域を巻き込んだ形での生産実習活動も現場のニーズに応じて導入を試みる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、事務用機・イス	

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 視学官(男性) 学校運営委員会(COGES)担当官(男性) 1名 ※コロ県視学官事務所の担当官が兼轄 教育指導主事(男性) 1名	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 ( ) ○ その他 (ザルマ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		

性別理由:	
学歴理由:	
経験理由:	
理由: 村落部での巡回指導が期待されているため	
理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輜 ◎単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況 気候(サヘル ) 気温( 15~45℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(□インターネット可 □通話可 □不良 ☑なし ) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 14 日

調査者名: 加藤 聡子

要請番号( JL 633 - 09 - B - 27 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ニジェール	職種 村落開発普及員 (コード 1503 )	○ 新規 ● 交替 6 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2 22 / 2	
指導科目(英)	3 22 / 3				

プログラム番号・名 6330000000002 プロジェクト名  
 総合農村開発支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of agricultural development
	2) 配属先名 (日本語) サイ県農業開発局トロディ支局 (英語) Departemental office of agricultural development of Say, Post of Tododi
	3) 任地 ティラベリ州サイ県トロディ市 首都( ニアメ )から 西 方向 60 Km 主要都市( ニアメ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 食用作物栽培(ミレット、ソルガム)の推進、作物保護(病虫害対策)、農業技術の普及、組合活動支援、農業統計集計等の業務を行う。トロディ市支局はサイ県管轄の下、普及員として局長が市内の農村地域を巡回し業務を行っている。現在はFAOのプロジェクトがフィールドスクールへの支援(ミレット、ささげ豆新品種普及)を行っている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業局は慢性的な人員不足のため、広範な地域に亘る農民の支援が十分になされていない状況である。一方、近年は農民グループの組織化を強化する動きがあり、グループからの技術支援にかかる要望は高い。農民グループは現金収入確保のため、野菜栽培を行っているが、野菜の流通への助言や栄養に関する啓発も期待されている。前任者は栽培技術改善のための堆肥・自然農業の推進をはじめ、生活環境改善に資する改良かまどの普及も手がけている。
	2) 期待される具体的業務内容 トロディ市周辺の数か村を巡回し、以下の活動を行う。 1. 女性農民グループに対する組織化への啓発を行うとともに、能力強化への支援を行う。 2. フィールドスクールの手法を利用した農業技術普及への計画・実施を普及員とともに進行。 3. 現金収入向上を目指し、野菜の保存・加工・流通の方法を女性グループとともに試行する(キャベツ、玉ねぎ、トマト、落花生、ささげ豆など)。 4. 野菜栽培の推進と平行して、栄養の改善についての啓発も行えるとよい。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等なし。

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長 男性 40代 農業土木技師、男性 普及員 女性 1名	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ その他 (ザルマ語 )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N: ) □ (V/N: )
------	---	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
		経験理由:
	・小型自動二輪以上	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輜 ●単車 ○自転車・ 村落の巡回活動に必要なため。			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(サヘル ) 気温( 15/45℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 7月 10日

要請番号( JL 636 - 09 - B - 05 )

調査者名: MBOW 由紀子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503 )	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 2
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Rural Community Development			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 プロジェクト名  
 経済基盤整備・ビジネス振興プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2)配属先名 (日本語) 東部県ンゴマ郡キブンゴセクター事務所 (英語) Kibungo Secteur Office
	3)任地 東部県ンゴマ郡キブンゴ 首都( ギカリ )から 南東 方向 100 Km 主要都市( キガリ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同国では2006年に地方分権化が実施され、4県及びキガリ市、30郡、450セクター体制へと変更された。キブンゴセクターは、地方行政単位の中心とされている。同セクターは、31の再定住地域を含む5つのセルの上部機関であり、住民組織とともに地域住民への行政サービスに取り組んでいる。同地域には、日本の無償資金協力「地方給水」及びJICA技術協力プロジェクト「水・衛生改善」が実施されている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1994年の内戦終焉以降、難民帰還や除隊兵士の急増により限られた土地の有効な利用が大きな課題となっており、同国政府は全国で集団定住化政策を実施している。配属先となるキブンゴセクターにも31の集団再定住地域(イミドゥグドゥ)があり、他県と比較して貧困層が多い地域ともいえる。主な活動先となる住民組織COVEPAKIIは、タンザニア国境への道路とキブンゴ市街へ続く道路の交差点に拠点をもち、ルワマガナ、ンゴマ、キレヘ郡内の住民組織が製作した手工芸製品等地元の名産品を販売している。同販売所の活性化や加盟する住民組織の運営強化が望まれている。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 住民団体組織の活動を支援する。 (1) 展示販売所の活性化。 (2) 土産品の製作に関する助言。 (3) 販売に関する助言。 2. 配属先は住民への行政サービス機関であるので、上記活動を足がかりに地域活性化に寄与する活動を提案することも望まれている。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 販売センター		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 行政機関 副セクター長 女 30代、社会問題担当 30代 住民団体 団团长 男 40代	5)業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ ( )	6)選考指定言語 ☑ 英語 (V^N: ) □ (V^N: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)  
 概地 気候(熱帯性 ) 気温( 15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし ) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  日青  SV  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号( JL 636 - 09 - B - 07 )

調査者名: 吉永 由美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ルワンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503 )	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目			2	22 / 2	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	22 / 3	

プログラム番号・名: 経済基盤整備・ビジネス振興プログラム  
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government

2) 配属先名 (日本語) ニヤミランボセクター事務所  
 (英語) Sector of Nyamirambo

3) 任地 キガリ市ニヤミランボ  
 首都( キガリ )から 南西 方向 5 Km  
 主要都市( キガリ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 キガリ市の人口は約100万人。1994年の内戦以降の帰還民に加え、近年は職を求め地方からの流入で人口は増加傾向にある。キガリ市は3行政区(ニャルゲンゲ、キチュキロ、ガサボ)に分けられており、同セクターは、ニャルゲンゲ地区内10のセクター中の1つ。都市化の進む中、古くからの市民居住地域と未開発の山地が混在しており、その開発が求められている。同セクターの年間予算は、約1千万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 同セクターの人口は、約3万人。現金収入や奉仕活動を目的としたアソシエーションが50団体程活動をしている。活動内容は、刺繍、籠編み、毛糸の編み物、染色、農業、石鹸作り、家畜飼育、ビーズ手芸など。メンバーは、能力・経験・やる気はあるが、それを収益に繋げるという運営方法を知らず、その分野でのサポートやアイデア提供が求められている。前任者はアソシエーション全体を対象とした活動(組織マネジメント・会計・マーケティング等)や特定の組合を対象とした活動(アボガド石鹸づくり・草木染等)を行っている。

2) 期待される具体的業務内容  
 1. 各住民組織(アソシエーション)を巡回し、活動実態の把握と改善提案やセミナーの開催等を行う。  
 2. 地域(セクター)担当職員への業務改善提案(組織運営、PCソフトの活用方法など)を行う。  
 3. 隣接する他の地域に派遣されているJOCVとの協働による活動を展開する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 机、椅子、PC

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 セクター長 30代男性、社会活動担当 30代女性、農業技官1名、市民サービス担当1名、秘書  
 周辺住民アソシエーションメンバー男女多数

5) 業務使用言語  
 ● フランス語  
 ( )  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: )  
 (レベル: )

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由:  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯性 ) 気温( 15-30℃位) 電気(  安定  不安定  なし )  
 況域 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道(  安定  不安定  なし )

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号( JL 636 - 09 - B - 08 )

調査者名: 吉永 由美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ルワンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503 )	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	22 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 2	
指導科目(英)	3	22 / 3				

プログラム番号・名 プロジェクト名  
 経済基盤整備・ビジネス振興プログラム

**配属先概要**

1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government

2) 配属先名 (日本語) ニヤルゲンゲセクター事務所  
 (英語) Sector of Nyarugenge

3) 任地 キガリ市ニヤルゲンゲ  
 首都( キガリ )から 中心 方向 0 Km  
 主要都市( キガリ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 キガリ市の人口は約100万人。1994年の内戦以降の帰還民に加え、近年は職を求め地方からの流入で人口は増加傾向にある。キガリ市は3行政区(ニヤルゲンゲ、キチュキロ、ガサボ)に分けられており、同セクターは、ニヤルゲンゲ地区内10のセクター中の1つ。同市の中心に位置するセクターであるが、都市化の進む中貧富の差は拡大しており、その開発・改善が求められている。同セクターの年間予算は、約2千万円。

**要請概要**

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 同セクターの人口は、約3万人。現金収入や奉仕活動を目的としたアソシエーションが40団体程活動をしている。活動内容は、刺繍、籠編み、毛糸の編み物、染色、農業、石鹸作り、家畜飼育、ビーズ手芸など。メンバーは、能力・経験・やる気はあるが、それを収益に繋げるという運営方法を知らず、その分野でのサポートやアイデア提供が求められている。

2) 期待される具体的業務内容  
 1. 各住民組織(アソシエーション)を巡回し、活動実態の把握と改善提案やセミナーの開催等を行う。  
 2. 地域(セクター)担当職員への業務改善提案(組織運営、PCソフトの活用方法など)を行う。  
 3. 隣接する他の地域に派遣されているJOCVとの協働による活動を展開する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 机、椅子、PC

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 セクター長 30代男性、社会活動担当 30代男性、農業技官1名、市民サービ担当3名、秘書  
 周辺住民アソシエーションメンバー男女多数

5) 業務使用言語  
 ◎ フランス語 ( )  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: )  
 (レベル: )

**資格条件**

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: \_\_\_\_\_  
 学歴理由: \_\_\_\_\_  
 経験理由: \_\_\_\_\_  
 理由: \_\_\_\_\_  
 理由: \_\_\_\_\_

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

**概地況** 気候(熱帯性 ) 気温( 15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし ) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号( JL 636 - 09 - B - 09 )

調査者名: 吉永 由美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ルワンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503 )	◎新規 ○交替 ○代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目			2	22 / 2	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	22 / 3	

プログラム番号・名: 経済基盤整備・ビジネス振興プログラム  
 プロジェクト名:

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) キミスガラセクター事務所 (英語) Sector of Kimisagara
	3) 任地 キガリ市キミスガラ 首都( キガリ )から 南東 方向 5 Km 主要都市( キガリ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キガリ市の人口は約100万人。1994年の内戦以降の帰還民に加え、近年は職を求め地方からの流入で人口は増加傾向にある。キガリ市は3行政区(ニャルゲンゲ、キチュキロ、ガサボ)に分けられており、同セクターは、ニャルゲンゲ地区内10のセクター中の1つ。古くから存在するセクターで近年は地方からの人口流入も手伝い、貧困対策に奔走しており、その開発、改善が求められている。同セクターの年間予算は、約2千万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同セクターの人口は、約38万人。現金収入や奉仕活動を目的としたアソシエーションが60団体程活動をしている。活動内容は、刺繍、籠編み、毛糸の編み物、染色、農業、石鹸作り、家畜飼育、ビーズ手芸など。メンバーは、能力・経験・やる気はあるが、それを収益に繋げるという運営方法を知らず、その分野でのサポートやアイデア提供が求められている。同セクターの特徴として、若者を対象とした薬物撲滅を目的とするアソシエーションが存在する。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 各住民組織(アソシエーション)を巡回し、活動実態の把握と改善提案やセミナーの開催等を行う。 2. 地域(セクター)担当職員への業務改善提案(組織運営、PCソフトの活用方法など)を行う。 3. 隣接する他の地域に派遣されているJOCVとの協働による活動を展開する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、PC		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル セクター長 30代男性、社会活動担当 30代女性、農業技官1名、市民サービス担当1名、秘書 周辺住民アソシエーションメンバー男女多数			5) 業務使用言語 ◎ フランス語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V^N: ) □ (V^N: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由			性別理由:	
				学歴理由:	
				経験理由:	
				理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯性 ) 気温( 15-30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 7 日

要請番号( JL 642 - 09 - B - 03 )

調査者名: 赤野 友美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
セネガル	職種 村落開発普及員 (コード 1503 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	JOCV/SV 22 / 2	日系/短期等 年 月 日から
	指導科目			2	22 / 3	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/	
プログラム番号・名		プロジェクト名				

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 海洋経済・漁業・海上運輸省 (受入機関名)(英語) Ministry of Maritime Economy, Fisheries and Maritime Transportations
	2)配属先名 (日本語) 水産局バルニー支局 (英語) Fisheries and Surveillance Office of Bargny
	3)任地 ダカール州バルニー市 首都( ダカール )から 東 方向 40 Km 主要都市( ダカール )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 管轄する地域内での全ての漁業/水産活動に関し、指導・監督を行う機関であり、出荷量の管理や水産加工者で組織される経済グループの管理等を行っている。2008年度に終了したJICA技術協力プロジェクト「水産物加工技術普及計画」の対象地の1つであった。現在、ヨーロッパ連合(EU)が加工場の拡張も兼ねて新加工場の整備を実施している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) バルニーには魚の燻製加工を主収入源とする女性が約600人(15の小規模な女性グループ所属の女性+無所属の単独な女性)いる。衛生的な加工と品質向上・安定を目的として、JICAプロジェクト「水産加工技術普及計画」の専門家が、加工作業の形態に見合った構造の燻製釜(※)を製作した。この釜を適切に使用し、良い品質の製品の製造、販売を通じて加工者の収入向上を最終目標とし、具体的には組織的な燻製釜の維持・管理の支援をすると共に、作業環境の改善(特に衛生面)の支援を行うために隊員が要請された。2008年11月よりJOCV(村落開発普及員)が活動中。		
	2)期待される具体的業務内容 次の点についての啓発活動と、加工作業環境の改善支援を行なう 1. 加工作業で使用する資機材(釜、干し台、倉庫など)の日常的なメンテナンス(清掃、片付けなど)の習慣付け 2. 衛生的な製品作りへの意識強化(特に、燻製で使用する燃料と作業場の整理、整頓について) 3. 燻製釜(※)の適切な利用と組織的な管理の徹底 4. 新加工場の適切な利用方法(整理、整頓など)の徹底  ※ 燻製釜については、下記参照		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 燻製釜・・・約幅90cm×長さ2m×高さ1m、ブロックで囲み、金網で上下に仕切られ、上段に魚、下段に燃料を入れ、蓋をして燻製を行なう。バーベキュー台と似たようなもの。		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先 事務所長 40歳代 男性 指導対象者 20~60歳代 女性 複数	5)業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ その他 (ウオロフ語 )	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(ステップ ) 気温( 15-40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------------------	--



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 9 日

調査者名: 赤野 友美

要請番号( JL 642 - 09 - B - 08 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
セネガル	職種 村落開発普及員 (コード 1503 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 2	年 月 から
	指導科目			2	22 / 3	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/	

プログラム番号・名 プロジェクト名

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 環境・自然保護・滞水池・人造湖省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment, Nature Protection, ponds and artificial lakes
	2)配属先名 (日本語) フンジュン県森林局事務所 (英語) Water and Forests Office of Foudiougne
	3)任地 ファティック州フンジュン市 首都( ダカール )から 南 方向 200 Km 主要都市( ファティック )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) デルタ地域の森林資源、野生動物などの保護(密漁取締り)にかかる業務を行っており、郡レベルに森林官を派遣し、広くその活動が行える体制を引いている。森林局は90年代から無償の苗畑の運営を行なう等、住民が参加し行う自然資源保護政策を打ち出している。これは持続的なマングローブ管理活動において極めて重要な役割を果たしている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 20年前に比べ半減したとも言われるマングローブ林の地域内での管理能力を強化するため、「村民が持続的に普及可能な方法で、マングローブ林の保全と利用ができる」ことを目標に、JICAは「サルームデルタにおけるマングローブ管理の強化プロジェクト」を4年間実施した(2007年度終了)。同プロジェクトの対象村のうち2村(カマタン・バンバラ、ガゲシェリフ)において、今後も村民と共にマングローブ林を含めた自然資源の持続的な保全・保護活動を行なうため、また住民の生活環境の改善を支援するための隊員が要請された。		
	2)期待される具体的業務内容 1. マングローブ林の代わりに薪炭材や建築資材としての利用が想定されている村落林について、知識と技術を持つ地元人材を有効活用し、住民主体による持続的な維持・管理(植林の準備、林の管理、成木の販売)の定着を支援する。 2. 1の活動のうち「成木の販売」で得られる利益の一部を植林等の自然資源の保全・保護活動に活用するよう支援する。 3. 1と2の活動を継続的に実施する基盤として、住民の組織力強化を支援する(例 透明性ある会計) 4. また、任地においてはゴミの散乱の問題が慢性的にあり、衛生面の問題(ハエや蚊の発生源となる)や、投棄されたゴミによって畑作業中に怪我をする事例が発生している。については、ゴミのポイ捨て禁止などゴミ問題に関する啓発活動を中心として、小学校にて児童を対象に環境教育を行なう。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県事務所長1名(男性、地方行政官、50歳前後)、ジロール郡森林官1名(男性、下級行政官、30歳前後)	5)業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ その他 ( )	6)選考指定言語 ☑ 英語 (ハール: ) □ (ハール: )
---	--	---------------------------------------

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: \_\_\_\_\_

学歴理由: \_\_\_\_\_

経験理由: \_\_\_\_\_

理由: \_\_\_\_\_

理由: \_\_\_\_\_

・小型自動二輪以上

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(ステップ ) 気温( 15-40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 10日

要請番号( JL 642 - 09 - B - 15 )

調査者名: 岩田守雄

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
セネガル	職種 村落開発普及員 (コード 1503 )	◎ 新規 ○ 交替 ○ 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 2	年 月 から
	指導科目			2	22 / 3	
	職種(英) Rural Community Development			3	/	
	指導科目(英)					

プログラム番号・名 6420000000006 プロジェクト名 水の防衛隊  
安全な水プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 住宅都市化・水道・衛生省 (受入機関名)(英語) Ministry of Town Planning, Housing, Water Supply and Sanitaion
	2) 配属先名 (日本語) ルーガ州水利局 (英語) Louga Regional Division of Water Supply
	3) 任地 ルーガ州ルーガ県ルーガ市 首都( ダカール )から 北 方向 193 Km 主要都市( ルーガ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 村落地域の動力給水施設について、住民組織による運営維持管理の指導及び設備修理支援や外国からの援助の監督・調整を、州維持管理本部及び2か所の維持管理センターを通じて行う。年間予算は約60万円。各施設の修理費用(交換設備・部品購入、技術者交通費等)は住民組織が管理する水道料金から負担される。日本の無償資金協力により20数か所の給水施設が建設されたほか、JICAの支援で研修施設が改修された。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) セネガル国は住民への安全な水の供給及び水因性疾患の軽減、女性とこどもの水汲み労働からの解放を目指し動力式ポンプ揚水による深井戸施設の増設と、水管理組合を通じた住民による運営管理の普及を進めている。利用者からの水料金の徴収と管理、施設の日常点検や修理費、部品購入費、修理技術者の交通費などは組合にゆだねられているが、適正な運営がなされないことにより給水施設が長期間稼働停止してしまう場合もある。この状況を改善すべく、以下の協力を行う隊員が要請された。(同時期に設備修理に協力する隊員1名も要請されている)		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 住民による水施設運営・管理の重要性についての啓発活動 2. 水を原因とする病気について、水の衛生管理を含めた病気予防に関する啓発活動と基礎知識の普及支援 3. 集金された水道料金の管理を住人自身でできるように、簡単な会計管理方法を教える 4. 3で教えられた方法を使った水道料金管理の実施支援  動力給水施設のある村落を巡回して行なう活動である。 村落部住民への理解促進が主であり、特に専門的な知識や技術を必要としない。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンターなどを配属先の業務が許す範囲で利用可能。また、水利用に関する住民啓発用の紙芝居など視覚教材も利用可能。		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 【州水利局】局長、維持管理担当者、衛生担当者ほか 【巡回先村落】水管理組合役員、施設運転員、村長、宗教指導者、女性グループ、青年グループなど	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 ( ) ○ その他 (ウオロフ語 )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経歴理由:		
・小型自動二輪以上			理由: 村落部巡回活動であるため
			理由:

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車				x
任地周辺村落部を巡回しながらの普及啓発活動であるが公共交通機関は未発達であるため				
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)				
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概 況	気候(ステップ ) 気温( 15-40℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)		
域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)		



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 11 日

要請番号( JL 642 - 09 - B - 16 )

調査者名: 岩田守雄

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セネガル	職種 村落開発普及員 (コード 1503 )	◎ 新規 ○ 交替 ○ 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 2
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Rural Community Development			3	/
	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名 642000000019 プロジェクト名

持続的な資源管理による地方村落開発プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 環境・自然保護・滞水池・人造湖省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment, Nature Protection, ponds and artificial lakes
	2) 配属先名 (日本語) ルーガ州森林局 (英語) Louga Regional Inspectorate of Water and Forest
	3) 任地 ルーガ州ルーガ県ルーガ市 首都( ダカール )から 北 方向 193 Km 主要都市( ルーガ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 州内における森林管理業務の監督と事務を行う。県事務所、郡事務所、村落部派遣職員を通じ、苗木の生産と供給による住民への植林普及支援を行うほか、ニヤイ地域へのフィラオ植林による防砂林の設置(砂丘の移動防止)、サバンナ地帯の防火・消火活動の組織化、サハラニシアチブ「緑の壁プロジェクト」の推進、狩猟管理などを実施する。年間予算は約350万円(職員人件費除く)

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 セネガル地方村落部の貧困問題は、砂漠化による土壌劣化や水供給の不安定さによる食物栽培の困難さが原因のひとつとされている。政府はこの問題を解決するため村落給水施設の整備を進めており、住民(特に女性)が水汲み労働から解放され、野菜栽培や畜産などの生産活動を実施できるよう支援を行っている。しかし乾燥気候で暑さが厳しい当地では、まずは環境整備としての植林が急務であるが、村落住民による植林活動の支援人材が不足している。このため、この取り組みに協力する隊員の要請がなされた。隊員は森林局ルーガ県事務所に出身しての活動となる。

2) 期待される具体的業務内容  
 水の安定供給が確保された村落を巡回し、砂漠化防止および日常生活の中で利用できる木を栽培することを目的とした村落林を作る支援をする。  
 1. 住民に対して植林活動の大切さを説き、普及を図る。  
 2. 住民による植林活動を手助けする。(苗づくり、家畜対策、堆肥作り、接木など)  
 また、学校の環境改善の一環として植林を希望する小中学校に対し、配属先との仲介役として協力する。  
 苗木栽培や植林についての基本的な技術は配属先の業務に関する中で習得することができ、必要に応じて支援が得られるため、隊員本人には専門的な知識や経験は求められない。紹介者、仲介者、普及員としての役割が求められている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 コンピュータ、プリンター、車両などが配属先業務の許す範囲で利用可能

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 【県事務所】 所長、副所長、秘書、運転手、用務員 【郡事務所】 森林管理技官 【村落部】 森林技官、女性グループ、学校教員、児童	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 ( ) ○ その他 (ウオロフ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
--	---	--

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由:  
 ・小型自動二輪以上  
 理由: 村落巡回型活動であるため  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ◎単車 ○自転車			×

任地周辺村落部を巡回しながらの普及支援活動であるが公共交通機関は未発達であるため

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(ステップ ) 気温( 15-40℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  日青  SV  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 11 日

要請番号 ( JL 642 - 09 - B - 17 )		調査者名: 岩田守雄			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
セネガル	職種 村落開発普及員 (コード 1503 ) 指導科目	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			1 22 / 2	年 月 から
				2 22 / 3 3 /	
プログラム番号・名 642000000019 プロジェクト名 持続的な資源管理による地方村落開発プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 環境・自然保護・滞水池・人造湖省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment, Nature Protection, ponds and artificial lakes				
	2) 配属先名 (日本語) ルーガ州森林局 (英語) Louga Regional Inspectorate of Water and Forest				
	3) 任地 ルーガ州リンゲール県リンゲール市 首都( ダカール )から 北東 方向 323 Km 主要都市( ルーガ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 州内における森林管理業務の監督と事務を行う。県事務所、郡事務所、村落部派遣職員を通じ、苗木の生産と供給による住民への植林普及支援を行うほか、ニヤイ地域へのファイオ植林による防砂林の設置(砂丘の移動防止)、サバンナ地帯の防火・消火活動の組織化、サハラニシアチブ「緑の壁プロジェクト」の推進、狩猟管理などを実施する。年間予算は約350万円(職員人件費除く)				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) セネガル地方村落部の貧困問題は、砂漠化による土壌劣化や水供給の不安定さによる食物栽培の困難さが原因のひとつとされている。政府はこの問題を解決するため村落給水施設の整備を進めており、住民(特に女性)が水汲み労働から解放され、野菜栽培や畜産などの生産活動を実施できるよう支援を行っている。しかし乾燥気候で暑さが厳しい当地では、まずは環境整備としての植林が急務であるが、村落住民による植林活動の支援人材が不足している。このため、この取り組みに協力する隊員の要請がなされた。隊員は森林局リンゲール県事務所に出向しての活動となる。				
	2) 期待される具体的業務内容 水の安定供給が確保された村落を巡回し、砂漠化防止および日常生活の中で利用できる木を栽培することを目的とした村落林を作る支援をする。 1. 住民に対して植林活動の大切さを説き、普及を図る。 2. 住民による植林活動を手助けする。(苗づくり、家畜対策、堆肥作り、接木など) また、学校の環境改善の一環として植林を希望する小中学校に対し、配属先との仲介役として協力する。 苗木栽培や植林についての基本的な技術は配属先の業務に関する中で習得することができ、必要に応じて支援が得られるため、隊員本人には専門的な知識や経験は求められない。紹介者、仲介者、普及員としての役割が求められている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンター、車両などが配属先業務の許す範囲で利用可能				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 【県事務所】所長、副所長、経理、秘書、植林長、森林管理長、緑の壁担当、運転手、用務員 【郡事務所】森林管理技官 【村落部】森林技官、女性グループ、学校教員、児童	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 ( ) <input type="radio"/> その他 (ウオロフ語 )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: ) <input type="checkbox"/> (レベル: )		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経歴理由: ・小型自動二輪以上 理由: 村落巡回型活動であるため 理由:				
活動用交通手段の必要性 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輛 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車		研修等	形態	現職教員特別参加制度 ×	
任地周辺村落部を巡回しながらの普及支援活動であるが公共交通機関は未発達であるため * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(ステップ ) 気温( 15-40℃位)		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	
電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 7月 11日

要請番号( JL 642 - 09 - B - 18 )

調査者名: 岩田守雄

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セネガル	職種 村落開発普及員 (コード 1503 ) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 2
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	22 / 3
	3			/	
				年 月 日	から

プログラム番号・名 6420000000019 プロジェクト名  
 持続的な資源管理による地方村落開発プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 環境・自然保護・滞水池・人造湖省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment, Nature Protection, ponds and artificial lakes
	2)配属先名 (日本語) ルーガ州森林局 (英語) Louga Regional Inspectorate of Water and Forest
	3)任地 ルーガ州ケベメール県ケベメール市 首都( ダカール )から 北 方向 155 Km 主要都市( ルーガ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 州内における森林管理業務の監督と事務を行う。県事務所、郡事務所、村落部派遣職員を通じ、苗木の生産と供給による住民への植林普及支援を行うほか、ニヤイ地域へのファイオ植林による防砂林の設置(砂丘の移動防止)、サバンナ地帯の防火・消火活動の組織化、サハラ以南アジアチブ「緑の壁プロジェクト」の推進、狩猟管理などを実施する。年間予算は約350万円(職員人件費除く)

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) セネガル地方村落部の貧困問題は、砂漠化による土壌劣化や水供給の不安定さによる食物栽培の困難さが原因のひとつとされている。政府はこの問題を解決するため村落給水施設の整備を進めており、住民(特に女性)が水汲み労働から解放され、野菜栽培や畜産などの生産活動を実施できるよう支援を行っている。しかし乾燥気候で暑さが厳しい当地では、まずは環境整備としての植林が急務であるが、村落住民による植林活動の支援人材が不足している。このため、この取り組みに協力する隊員の要請がなされた。隊員は森林局ケベメール県事務所に出向しての活動となる。		
	2)期待される具体的業務内容 水の安定供給が確保された村落を巡回し、砂漠化防止および日常生活の中で利用できる木を栽培することを目的とした村落林を作る支援をする。 1. 住民に対して植林活動の大切さを説き、普及を図る。 2. 住民による植林活動を手助けする。(苗づくり、家畜対策、堆肥作り、接木など) また、学校の環境改善の一環として植林を希望する小中学校に対し、配属先との仲介役として協力する。 苗木栽培や植林についての基本的な技術は配属先の業務に関する中で習得することができ、必要に応じて支援が得られるため、隊員本人には専門的な知識や経験は求められない。紹介者、仲介者、普及員としての役割が求められている。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンター、車両などが配属先業務の許す範囲で利用可能		
要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 【県事務所】所長、副所長、秘書、運転手、用務員 【郡事務所】森林管理技官 【村落部】森林技官、女性グループ、学校教員、児童	5)業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ その他 (ウオロフ語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
・小型自動二輪以上 理由: 村落巡回型活動であるため 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車			×
任地周辺村落部を巡回しながらの普及支援活動であるが公共交通機関は未発達であるため			
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)			
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地況	気候(ステップ ) 気温( 15-40℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)	

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 6月 26日

要請番号( JL 048 - 09 - B - 01 )

調査者名:柴崎栄司

国名	職種/指導科目 (コード 1601 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 食品加工	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Food Processing			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 日

プログラム番号・名 0480000000013 プロジェクト名 農業技術開発・普及プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 王立ブータン大学  
 (受入機関名)(英語) Royal University of Bhutan

2) 配属先名 (日本語) 農業大学  
 (英語) College of Natural Resources

3) 任地 ロベサ  
 首都( ティンブー )から 東 方向 60 Km  
 主要都市( ウオンディ )までの交通手段及び所要時間( 自転車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 当初は農業省管轄で1992年に設立、現在は王立ブータン大学傘下の農業専門学校である。Collegeと記載されているが、実際は2年制の専門学校であり、学位は授与されない。2010年2月から正式に大学として、学位コースが開始する。農学科、森林学科、畜産学科の3つのコースがあり、生徒数150名、教員30名の小規模な学校である。スイスの援助により校舎が整備された。過去に1T分野JOCVが1名が派遣。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 学位コースは、2009年中に開始予定であったが、教員が確保できないという理由で2010年2月にスタートとなった。多くの卒業生は、県・村レベルの農業改良普及員として採用されブータンの農業を支える人材となっている。しかし、農業普及員としての募集が減り、卒業生の半数以上は起業家としての将来を期待されている。よって、学位コースにおいて、学問としてだけでなく、ブータンの農業を活性化するような指導が求められる。講師不足の解消だけでなく、アイデアの多様性を豊かにするために、要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容  
 ・畜産学科において、以下のモジュールのいくつかを担当する(講義・実習時間は変更の可能性あり)。講義や実習にあたっては、他講師とチームティーチングで担当し、お互いの知識やノウハウを共有することを想定している。  
 食品科学(講義63時間、実習42時間) 乳製品加工(講義50時間、実習28時間)  
 乳製品技術(講義50時間、実習28時間)  
 ・農場を営み、大学卒業生に対して、乳製品や養蜂、エコツーリズムを実践的に学ぶ場を提供しようとするプロジェクトが進行している。農場においても、乳製品加工に関するアドバイスを提供する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 デスクトップコンピューター、マルチメディアプロジェクター、冷蔵庫、ミキサー等(食品加工に関する機材は、順次揃える予定であるとのこと)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 畜産学科講師 7名男性 (アシスタントレベル含む: 年齢 20~40歳代: 経験 2~20年)	5) 業務使用言語 ◎ 英語 ( ) ○ その他 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
---	--	--

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 ・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 理論だけでなく、実習も担当するため  
 ・修士(農学または畜産学) 理由: 大学にて講師として勤務するために必須  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(亜熱帯 ) 気温( 10 ~ 35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 状況 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 2 月 1 日

要請番号( JL 066 - 09 - B - 08 )		調査者名: 児島盛之					
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期			
スリランカ	職種 食品加工 (コード 1601 )	長期のみ	● 新規 ○ 交替 ○ 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 7 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目				1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Food Processing				2	22 / 2	
指導科目(英)	3	22 / 3					
プログラム番号・名 0660000000004		プロジェクト名					
農漁村・地方開発プログラム							
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agricultural Development and Agrarian Services						
	2) 配属先名 (日本語) 農産物加工技術研究所 (英語) Institute of Post Harvest Technologies						
	3) 任地 アヌラダプラ 首都( スリジャヤワルダナプラコッテ )から 北 方向 200 Km ; 主要都市( コロンボ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、1976年にスリランカ政府によって、FAO(国連食糧農業機関)とUNDP(国連開発計画)の援助を受けて設立された収穫農産物の加工技術の研究と研修を行う施設である。農産物の加工技術を研究開発し、農民に普及指導して、農村社会の発展に寄与することが基本理念にある。年間予算は約4500万ルピー(4000万円)であり、別に必要に応じて支給される特別会計がある。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) スリランカでは収穫される穀類の15%・青果類の30%が売れ残ったり、保存状態が悪く廃棄処分されている。これを無駄にしないためには保存食品作りや付加価値を高めるための食品加工技術が欠かせない。特にこの国では米をほぼ100%自給できるほど生産しているが、輸入穀類(小麦等)によって米の消費量が落ち、無駄になる量が増えている。また豊富に収穫される果物類も保存方法が悪く、青果のまま廃棄されるものが多いため、有効利用するための技術開発を特に重視して研究・研修を行っている。しかし、スタッフの技術には限界があり、さらにレベルアップするために新しい技術情報とアイデアを必要としている。						
	2) 期待される具体的業務内容 ・野菜、果物その他農産物の乾燥製品、ジャム、ジュース、瓶詰めの作り方等、長期保存製品の製造方法を指導する。 ・食品衛生の指導。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 図書室、料理研修室、製粉機械研修室、脱穀精米機研修室、生化学検査室、農機具開発室、施設教材機械整備工場、その他穀類乾燥機(簡易普及型木燃料式、電気式等)						
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教官=研究員 30人、技術普及員8人(計38人、25~50歳)。サポートスタッフ150人(臨時も含む)。農民、農産物業者、小売商、食品加工業者、製粉業者等も指導対象。		5) 業務使用言語 ● シンハラ語 ( ) ○ ( )		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 4年以上 ・食品衛生管理者 経験理由: 応用力が必要であるため 理由: 食品衛生についての指導を行うため 理由:						
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度		
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					×		
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)							
概地域況	気候(熱帯モンスーン) 気温( 26~33℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)						

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 8 月 10 日

要請番号( JL 306 - 09- B - 14 )

調査者名: 西本えりも

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ボリビア	職種 食品加工 (コード 1601 ) 指導科目	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	職種(英) Food Processing 指導科目(英)			1	22 / 1	日系/短期等 年 月 から
				2	22 / 2	
3	22 / 3					

プログラム番号・名: 先住民貧困層を中心とした生計維持  
 プロジェクト名: アチャカチ地域振興計画

1) 受入省庁名(日本語) カトリック大学  
 (受入機関名)(英語) Catholic University

2) 配属先名 (日本語) バタジャ分校  
 (英語) Batallas school

3) 任地 ラ・パス県バタジャ市  
 首都( ラ・パス市 )から 北西 方向 80 Km  
 主要都市( ラパス )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 配属先は、ラパス市にキャンパスを有する有名私立カトリック大学の分校であり、主として農業を専門とした実践的な授業を主に行っている。敷地内には、人工授精施設、野菜農園(ビニールハウス)、食品加工施設、寄宿舎等が完備されているほか、複数国からの援助を受けており、日本政府の草の根無償資金を活用して建築された人工授精施設も有している。年間予算は約95千米ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 同配属先は、2008年に終了したJICAの技術協力プロジェクト「アチャカチ地域振興計画」のカウンターパート機関であり、地域社会の農業技術の向上のために地域の農業技術センターとして積極的な貢献を果たしていくことが期待されているが、現行の教職員のみでは、技術的に限界がある。現在、同校の食品加工分野では乳製品(チーズ、ヨーグルト等)や肉製品(ハム、ベーコン等)、菓子類の加工を手がけているが、特に乳製品と肉製品の食品加工技術をさらに一層向上させる必要があるとしており、当該分野の豊富な知識と経験を有した人材による助言、指導が求められている。

2) 期待される具体的業務内容  
 ■ 大学敷地内の食品加工施設や研究所において、教員や学生に対する実地指導、助言  
 ■ 技術協力プロジェクト「アチャカチ地域振興計画」の協力対象地域の農民に対する食品加工技術の指導

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 研究所内の業務に必要な機材一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者: 配属先スタッフ(技師、助手)及び学生	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
---	--------------------------------------	--

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 ・性別 男性 性別理由: 男性職員と同居の可能性があるため  
 学歴理由:  
 経験理由:  
 ・食品加工の実務経験 理由: 業務遂行上必要である  
 理由:

活動用交通手段の必要性 ○有 ◎無 ○車輜 ○単車 ○自転車	研修等	形態 P	現職教員特別参加制度 ×
-----------------------------------	-----	---------	-----------------

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域  
 気候(高地 ) 気温( -5~20℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話( □インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし ) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 2月 20日

要請番号( JL 506 - 09- B - 27 )

調査者名: 岩田章一・小川久美子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エチオピア	職種 食品加工 (コード 1601 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	22 / 1	日系/短期等 年 月 日
	職種(英) Food Processing			2	22 / 2	
指導科目(英)	3	22 / 3				

プログラム番号・名: 農業・農村開発プログラム  
プロジェクト名: 農協・農民組織支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) オロミア組合推進委員会 (受入機関名)(英語) Oromia Cooperative Promotion Commission
	2) 配属先名 (日本語) ルメ・アダマ農業協同組合 (英語) Lume Adama Farmers' Cooperative Union Ltd
	3) 任地 オロミア州 モジヨ 首都( アジスアベバ )から 南 方向 70 Km 主要都市( アジスアベバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同組合は、97年設立の同国初の農協組合である。主な対象作物は、当国の主食であるテフ、小麦、豆等。現在32の傘下組合を抱え、会員数は約2万人に上る。常勤職員は40名。保有資産は約150万ブル、日本円で約1500万円。同組合には、日本政府草の根無償資金による製パン工場の建物建設、笹川アフリカ協会による、製パン機械一式および技術指導等が実施されている。過去にWFPやFAOとの連携プログラムの実績あり。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同組合では、主な取り扱い作物である小麦の付加価値製品を開発し、農民の収入向上等に役立てるべく、製パン事業に実施している。同事業に対しては、上述のとおり日本政府やNGO等からの支援により、現在8名のスタッフにより、毎日約2000個のパンが製造され、主に地元民を対象に販売されている。しかしながら、組合としては、同施設の能力を現状では充分活かしきれないと感じており、さらなる生産性の向上、製品開発等を実施し、よりビジネスとして確立したいと考えており、今回同分野に知見のあるボランティアの派遣が要請されることとなった。なお同組合からは、本要請の他、養鶏分野で協力するボランティアが同じく要請されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 本組合スタッフならびに製パン事業スタッフと共に、以下の活動を実施することが期待されている。 ① 本組合が取り扱う小麦(薄力粉)を使用した、より市場競争力のある製品開発への支援をする。 ② 地元や首都のアジスアベバ等に販売することも考慮した商品開発、販路拡大に向けての支援をする。 ③ パン製造技術向上への支援をする。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 製パン機材一式、製パン場、事務机、PC 等		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 組合スタッフ(製パン部門) 女性 20歳代~50歳代 8名	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由: 理由: 本プログラムの主な指導対象であるから。 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯性気候) 気温( 15-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(□インターネット可 □通話可 ☑不良 □なし)	

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  日青  SV  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号( JL 636 - 09 - B - 01 )

調査者名: MBOW 由紀子

国名	職種 / 指導科目 (コード 1601 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 食品加工	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Food Processing			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名: 経済基盤整備・ビジネス振興プログラム  
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government

2) 配属先名 (日本語) 東部県ンゴマ郡庁  
 (英語) East Provance, District Office of Ngoma

3) 任地 東部県ンゴマ郡キブンゴ  
 首都( キガリ )から 南東 方向 100 Km  
 主要都市( キガリ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 2006年の地方分権化によって、同国の行政は4県及びキガリ市、30郡体制へと再編された。東部県ンゴマ郡は、14セクターを管轄するタンザニア国境近くの行政機関である。人口は約27万人、年間予算は約8,000千米ドルで、教育・保健・グッドガバナンス・経済開発・インフラ・財政の6部門に分かれている。同地域を対象に日本は無償資金協力「地方給水」及び技術協力プロジェクト「水・衛生改善」等を実施している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 同郡には、湖沼、河川等豊富な水資源や多くの湿地が存在し、気候は温暖で降雨量は年間1,100mm、バナナ、パイナップル、コム、ソルガム、メイズ、キャッサバ、トマト、インゲン、キャベツ、コヒーなど作物栽培の他、養蜂や畜産等も盛んである。住民の90%は農業従事者であり、多くの協同組合が農業に依存した活動を実施している。現在、52の協同組合が郡庁に登録されている。そこで、同郡にある既存の協同組合(バナナワイン、ジャム、穀物ビール、果物ジュース等)を対象とした食品加工技術の向上が期待されている。

2) 期待される具体的業務内容  
 1. 郡庁の協同組合担当技官と共に住民組織を訪問し、農業生産物の加工技術について技術的指導を行う。  
 主な住民組織として、COTRAFRUKIの果物ジュースやジャム生産、COPERVIVANのバナナワインなどがある。  
 ・既存の住民組織の活動を支援(食品加工品についての製造方法の改善と提案、新規加工品の提案、販売方法等を提案する)  
 ・他の協同組合への活動改善と提案(バナナ以外の農作物は、上述のとおり)  
 2. 配属先は住民への行政サービス機関であるので、上記活動を足がかりに地域活性化に寄与する活動を提案する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 オフィス

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 社会活動担当、農業技官(40代男性)、協同組合担当、秘書各1名、	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 ( ) <input type="radio"/> ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: ) <input type="checkbox"/> (レベル: )
--	---	---

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 ・学歴 高等専門学校卒業 農学 学歴理由:  
 ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 実践での食品加工経験を要する  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(熱帯性 ) 気温( 15-30℃位) 電気(  安定  不安定  なし )  
 況域 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道(  安定  不安定  なし )



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 8 月 11 日

要請番号( JL 745 - 09 - B - 06 )

調査者名:新留 直子

国名	職種/指導科目 (コード 1601 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
キルギス	職種 食品加工	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Food Processing			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 7450000000005 プロジェクト名  
 障害者エンパワメントプログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) タラス州政府 (受入機関名)(英語) Talas Oblast State Administration Office
	2) 配属先名 (日本語) タラス州バカイアタ県庁 (英語) Bakai Ata Rayon Administration Office, Talas Oblast
	3) 任地 タラス州バカイアタ市 首都( ビシケク )から 西 方向 280 Km 主要都市( ビシケク )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 5.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タラス州は、農畜産業が盛んな肥沃な土地である。特産品は、農業ではりんご・梨・ぶどう・杏・ベリー類の果物やインゲン豆等の野菜、畜産業では乳製品。州政府は、外国援助組織の助力を得ながらも自力で地域開発を進めていこうという姿勢を持ち、特に「一村一品」アプローチに期待している。任地のバカイアタ市は、タラス州4県の1つ。果物産業が盛んで、ロシアやカザフスタンからも買い付けに来ている。年間予算は約768万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在は、自然に取れた果物をそのまま輸出し、輸出先のロシアやカザフスタンにて加工している状態である。バカイアタ市では、特に果物の余剰生産を利用して、ジュース・ジャム・ドライフルーツなどの加工製品を作りたいと考えている。しかし、加工の技術も機材も不足しており、食品加工の専門知識をもった人からの助言・技術指導が求められている。そのため、今回の要請となった。前任者なし。なお、バカイアタ市は、大理石の産地としても有名であり、大理石の加工品製作も希望している。可能な範囲で提言が出来れば、望ましい。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 果物生産者とともに、加工品生産にトライする。 2. 加工品の品質を、販売できる水準にまで上げる。 3. 加工品販売の販路を確保し、利益創出までつなげる。 4. 一連のプロセスを通じて、任地の地域開発へ貢献する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 副県知事:男性、50代。 その他、農業従事者。	5) 業務使用言語 ◎ キルギス語 ( ) ○ ロシア語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:		

資格条件	性別理由:	学歴理由:	経験理由:	理由:	理由:
・経験 実務経験					

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(内陸性気候 ) 気温( -20~30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
地域	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 8 月 12 日

要請番号( JL 115 - 09 - B - 09 )	調査者名: 木村 忠
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ミクロネシア	職種 農畜産物加工 (コード 1602 ) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Agricultural & Livestock Products Processing 指導科目(英)			2	22 / 2
				3	22 / 3

プログラム番号・名	プロジェクト名
-----------	---------

1)受入省庁名(日本語) ポンペイ州政府  
 (受入機関名)(英語) Pohnpei State Government

2)配属先名 (日本語) ミクロネシア短期大学(ポンペイ校) ランドグラントプログラム 共同研究・普及  
 (英語) Land Grant Program (CRE), College of Micronesia-FSM (Pohnpei Campus)

3)任地 ポンペイ州コロニア  
 首都( )から 北東 方向 10 Km  
 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 ランドグラントプログラムは、ミクロネシア短期大学にアメリカ政府の援助によって併設された農畜産・水産・食料栄養分野の技術開発機関で、普及・研究・教育プログラムを実施している。年間総予算は、約1,07万ドル(日本円約1億円)。同プログラムのポンペイ校内の農業改良普及部門では、島嶼国に適した新規農作物の紹介や栽培・利用方法の提案などを実施している。年間予算は約31万7千ドル(約3千万円)。

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 ミクロネシアでは食品の多くを輸入に頼っている一方、熱帯性地場農産物が有効活用されていない。このため、地場農産物の新たな保存・加工方法を見出せば、国内の地場農産物消費の拡大と食品輸入の削減を、海外に対しては商品化して輸出することによる外貨の獲得が期待できる。前任者(2007年1月から2009年1月まで活動)は、国内向けとしてパパイヤやマンゴーの加工・保存法(ジャムの瓶詰め等)を農村巡回やワークショップで提案したり、ミクロネシア振興協会(NGO)の協力の下、輸出を目指したパンの実の酒造化や粉末化の定着に取り組んだ。なお、同配属先へは水産物加工シニア海外ボランティアが2010年1月に派遣予定。

2)期待される具体的業務内容  
 1.地場農産物(パパイヤ、マンゴー、パンの実等)の安全な加工・保存方法開発  
 2.ミクロネシア4州の農業改良普及部門に対する、農産物加工・保存法の指導補助  
 3.ポンペイ州内での村落巡回による農産物加工・保存法の指導  
 他に可能であれば、  
 4.加工農産物のパッケージ・ラベリング開発による海外向け商品化  
 5.国内外の業者とのコンタクトによる商品プロモーション

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 パソコン(Windows Office XP)、プリンター等事務機器、実験用キッチン。2010年1月の水産物加工SV着任を待って、必要機材の購入を予定している。

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業普及員 5名 30-50代男性 栄養指導員 2名 20-50代女性	5)業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) ☐ (レベル: )
---	----------------------------------	---------------------------------------

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 ・学歴 大卒 農学 学歴理由: 農産物加工に関する知識が必要のため  
 ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 少なくとも2年程度  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯海洋性気候) 気温( 30℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
電話(☑インターネット可 ☐通話可 ☐不良 ☐なし)	水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 2月 20日

調査者名: 岩田章一・小川久美子

要請番号( JL 506 - 09 - B - 29 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エチオピア	職種 農畜産物加工 (コード 1602 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Agricultural & Livestock Products Processing			2	22 / 2	
指導科目(英)	3	22 / 3				

プログラム番号・名 農業・農村開発プログラム  
 プロジェクト名 農協・農民組織支援

配属概要	1)受入省庁名(日本語) オロミア組合推進委員会 (受入機関名)(英語) Oromia Cooperative Promotion Commission
	2)配属先名 (日本語) エレル農業協同組合 (英語) Erer Farmers' Cooperative Union Ltd
	3)任地 オロミア州 デブラゼイト 首都( アジスアベバ )から 南 方向 50 Km 主要都市( アジスアベバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同組合は、1998年に誕生し、エチオピアの主食であるテフという穀物のほか、小麦、レンズ豆などの生産者を会員に抱える農業協同組合である。現在47の傘下組合を抱え、会員数は約38000人に上る。常勤スタッフは31名。保有資産は約1650万ブル(日本円で約1億6500万円)。3~4年前まで、アメリカのボランティア団体ACDI-VOCAが、農民を対象とした能力向上プログラム等を実施していた。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本組合は、昨年設立10周年を迎え、同州内の農業協同組合の中でも老舗的存在である。現在同組合では、農産物(小麦、テフ、レンズ豆)の付加価値製品の開発販売により力を注いでいきたいと考えており、そのための加工工場建設も予定されている。したがって、ボランティアには、工場設立におけるアドバイス他、本組合の取扱作物の中で、こういった製品開発ができるのか等についてのアドバイス実施、販路開拓のサポート等の協力が求められている。なお、同組合からは、本要請の他、スタッフの能力向上分野で協力するボランティア(職種:村落開発普及員)が要請されている。		
	2)期待される具体的業務内容 本組合スタッフと共に、以下の活動を実施することが期待されている。 ① 本組合が取扱う農産物に関し、こういった付加価値製品の開発が可能か調査し、実際に製品開発への支援を行う。 ② 同付加価値製品の加工に関し、現地スタッフをトレーニングする。 ③ 同製品の販路開拓についても支援を行う。 ④ 組合により建設が予定されている加工工場設立に関し、適切な機材の導入等についてもアドバイスをする。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機、PC 等		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 組合スタッフ: 20代~50代の男女 組合員(農家):20歳代~50歳代の男女	5)業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6)選考指定言語 ☑ 英語 (ハ・N: ) □ (ハ・N: )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経歴 実務経験 3年以上 経歴理由: 経験豊かなスタッフに対し助言する必要がある為 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概況 気候(熱帯性気候 ) 気温( 15-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
地域 電話( □インターネット可 □通話可 ☑不良 □なし ) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 8 日

要請番号( JL 512 - 09 - B - 06 )	調査者名: 廣瀬 信一郎
------------------------------	--------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ガーナ	職種 農畜産物加工 (コード 1602 )	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Agricultural & Livestock Products Processing			2	22 / 2	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 5120000000022 プロジェクト名  
その他(農業振興)

1) 受入省庁名(日本語) 教育省  
(受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) 開発大学農学部  
(英語) Faculty of Agriculture, University for Development Studies

3) 任地 ノーザン州 ニャンバラ  
首都( アクラ )から 北 方向 700 Km  
主要都市( タマレ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
ガーナの国立大学の1つで、1994年に設立。農学部は4つある大学キャンパスの1つを占め、2008年度予算は約300,000US\$。70名の教授・講師陣とそれを支える50名のスタッフが研究及び学生への教育に携わっている。農学部では主に北部地域での農業の発展を目指し、各機関から地域の人々に至るまで連携しつつ研究に動いている。スペインの支援によって5年前に実験研究棟が設立された。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
現在北部地域の主要産品として注目されつつある Shea Butter を始めとして、各種農産物の油分を研究し、加工品の質を上げるための油脂分析の技術・知識の習熟が同学部で求められている。しかしこの分野に熟達した人材をガーナ国内で探すことは難しいことから今回の要請となった。また上記実験研究棟において、様々な器具の適切な管理・使用を推進できるスタッフが不足しており、整備された施設や器具を十分使いこなせていないため、期待された各種研究成果を挙げる事ができていない。このため、この研究棟の運営管理についても助言が求められている。

2) 期待される具体的業務内容

- 農学部の教授、講師に油脂分析の技法を紹介し、分析に用いる器具の使用方法を教える。  
(実験だけでなく、サンプルの採集方法へのアドバイス等、野外での活動も含まれる。)
- 油脂分析に関わらず、実験研究棟に保管されている各種実験器具の管理・使用方法を同僚の技術者に助言する。
- 学生が実験を行う際、基本的な器具の使用法について指導する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
油分抽出器、脱気器、蒸気発生器、加圧器、その他各種機器、薬品、模型など

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 研究棟管理者1名・40代(実験・研究の技術者ではない) 研究技術者1名・30代(Diploma保持者)	5) 業務使用言語 ◎ 英語 ( ) ○ その他 (ダゲラ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (I・N: ) □ (I・N: )
--	---	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
学歴理由:  
経歴理由:  
理由: 知識・経験に基づいた助言が求められるため

・実務経験(油脂分析含む) 3年以上

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			X

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(サバナ ) 気温( 20-40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 2月 20日

調査者名: 岩田章一・小川久美子

要請番号( JL 506 - 09 - B - 30 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エチオピア	職種 乳製品加工 (コード 1603 )	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ 7ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Dairy Products Processing			3	22 / 3
ア	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名 農業・農村開発プログラム  
プロジェクト名 農協・農民組織支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) オロミア組合推進委員会 (受入機関名)(英語) Oromia Cooperative Promotion Commission
	2) 配属先名 (日本語) セラレ酪農協同組合 (英語) Selale Dairy Cooperative Union
	3) 任地 オロミア州 チャンチョ 首都( アジスアベバ )から 北 方向 40 Km 主要都市( アジスアベバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同組合は、2001年にエチオピアにおける最初の酪農協同組合として誕生し、現在、18の傘下組合を抱えている。会員数は約1500名、常勤スタッフは18名である。年間予算は約80万ブル(日本円で約800万円)。現在、オランダの開発機関SNVによる技術協力が2年前より実施中である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
同組合は、エチオピアにおいて最初に誕生した酪農協同組合であり、同分野においてリーダー的存在である。同組合の活動範囲地域は、国内でも有数の牧草地であり、家畜の飼料生産等においても他を牽引している。同国における酪農分野はまだ開発途上で同組合といえども、まだ滅菌処理を施したミルクを市場に納入することができずにいる状態である。そのため、いまだ脆弱な酪農市場において、少しでも競争力を高め、農民の収入向上に資するため、付加価値をつけた酪農製品の開発、技術指導、市場開拓等の分野で協力することが期待されている。

2) 期待される具体的業務内容  
本組合スタッフと共に、以下の活動を実施することが期待されている。  
① 市場価値の高い、酪農製品の開発。  
② 上記に係るトレーニングの実施(対象:組合員、農民等)。  
③ 上記に係る必要機材の導入等についてアドバイス業務の実施。  
④ 酪農製品の品質管理技術向上についての支援。  
⑤ 同分野に係る販路拡大、市場開拓への支援。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
事務机、PC、小型冷凍庫、簡易バター製作機、搾乳機(保有機材は全体的に原始的かつ簡易的、マニュアル仕様である)等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 組合スタッフ 男性 20歳代~40歳代	5) 業務使用言語 ◎ 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
---	-----------------------------------	--

資格条件  
条件(資格、免許、性別)及びその理由  
性別理由:  
学歴理由:  
・経験 実務経験 3年以上  
経験理由: 経験豊かなスタッフに対し助言する必要がある為  
理由:  
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(熱帯性気候) 気温( 15-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
電話(□インターネット可 □通話可 ☑不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 7月 15日

要請番号( JL 006 - 09 - B - 15 )

調査者名:伊佐治 直樹

国名	職種/指導科目 (コード 1604 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネ シア	職種 水産物加工	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Aquatic Products Processing 指導科目(英)			3	22 / 3

プログラム番号・名 \_\_\_\_\_ プロジェクト名 \_\_\_\_\_

1) 受入省庁名(日本語) 海洋水産省  
(受入機関名)(英語) Ministry of Maritime Affairs and Fisheries

2) 配属先名 (日本語) ポネ水産高校  
(英語) Bone Fisheries High School

3) 任地 南スラウェシ州ボネ県  
首都( ジャカルタ )から 東 方向 1300 Km  
主要都市( マカッサル )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
1982年に設立された国立の水産高校で、漁業技術、養殖、水産物加工の3コースがあり、約300名の生徒及び40名の教員が在籍している。卒業生60%が水産会社等へ就職、40%が大学へ進学している。また、同校を含めた地元地域において、JICA草の根技術協力事業(「南スラウェシ州の持続的沿岸漁業のための定置網による漁村コミュニティー振興」)が実施されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
同校では実習等で水揚げされた魚(サワラ、カマス、アジ、ミルクフィッシュ等)を、水産物加工科の生徒が加工し、ボネ市内のレストランや提携販売店に卸している。加工方法はすり身、練り物、燻製、フィッシュボール、フィッシュナゲット等で、1年生から3年生約90名(1学年約30名)を6名の教員が指導している。加工用漁獲量は平均すると100Kg/週で、水産物加工実習は3回/週で行う。教員人は基本的な加工技術は有するが、質の向上を目指しており、JOCVの派遣要請となった。また、同校は、隣接する漁村住民にも定期的に加工技術の指導を行っており、そこでの協力も求められている。

2) 期待される具体的業務内容  
教員と共に以下の活動を行う。  
①1年生から3年生を対象とする水産物加工実習の協力。  
②隣接する漁村住民を対象とする水産物加工技術の協力。  
③同僚教員に対する、技術の質的向上に関する提案及び新技術の紹介を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
冷凍庫、ミキサー、ミンチ機、スライサー、燻煙装置等、基本的な機材は揃っている。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 水産物加工科教員:6名(男性4名、女性2名)大卒、28~35歳	5) 業務使用言語 ◎ インドネシア語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
---	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: \_\_\_\_\_  
学歴理由: \_\_\_\_\_  
・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 実践的技術が必要であるため。  
・大卒(水産学系) 理由: 実践的技術が必要であるため。  
理由: \_\_\_\_\_

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯雨林) 気温( 25~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
況域 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号( JL 548 - 09 - B - 49 )

調査者名:藤田 幹子

国名	職種/指導科目 (コード 1701 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
タンザニア	職種 森林経営 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Forestry 指導科目(英)			2	22 / 3	
				3	/	

プログラム番号・名 548000000006 プロジェクト名  
 教育のアクセス向上及び質の向上支援プログラム

配属概要	1)受入省庁名(日本語) 首相府地方自治庁 (受入機関名)(英語) Prime Minister's Office, Regional Administration and Local Government
	2)配属先名 (日本語) 首都開発局 (英語) Capital Development Authority
	3)任地 ドドマ州ドドマ 首都( ダルエスサラーム )から 西 方向 400 Km 主要都市( ドドマ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 首都開発局はドドマ市の都市計画を立案する機関であり、同局が作成した都市計画やインフラ設計を基に、市役所が施工管理等の実施を担当し、首都開発局はその監督指導も行う。特に都市景観や都市緑化、また、それに伴うインフラ整備にも重点を置いている。2009年度予算は約200万ドル。同配属先には2008年11月よりJOCV(村落開発普及員)、2009年2月よりJOCV(植林)がそれぞれ活動中である。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本配属先では、環境破壊の進むドドマ市周辺地域の緑化推進を目的とした The Green Cooperation Project (1st Phase 1987-1992、2nd Phase 1992-1998) が実施され、実施期間中に測量、森林経営、自動車整備など、約40名のJOCVが派遣された。ドドマ市を取り巻くグリーンベルト造成と緑化保全の進展に貢献したこれらの派遣は、配属先から非常に高く評価されている。プロジェクト終了後も緑化活動は環境管理課によって The Greenbelt Project として継続されているが、規模は縮小されており、活動の活性化を目的としてJOCVが要請された。		
	2)期待される具体的業務内容 半乾燥地域であるドドマ市周辺地域の緑化を目的とし、以下の活動を行う。 1. 配属先が実施する The Greenbelt Project の中心として、既存の森林の管理と保全、植林による乾燥地域の緑化に関する活動計画の立案に携わる。 2. ドドマ市周辺の村々を巡回し、森林環境や住民の森林に対する意識を高めるための住民参加の活動を促進する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 植栽と森林管理に必要な用具一式(車両なども含む)		
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Chief Forest Officer (男性、50歳代)	5)業務使用言語 ● スワヒリ語 ( ) ○ ( )	6)選考指定言語 ☑ 英語 (V^*N: ) □ (V^*N: )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:配属先からの提示条件 学歴 大卒 林学	
	経験理由:配属先からの提示条件 経験 実務経験 2年以上	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輜 ●単車 ○自転車 単車の使用により活動の幅が広がる可能性がある。			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(内陸性気候 ) 気温( 15~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 11 日

要請番号( JL 563 - 09- B - 06 )

調査者名:古川 佳恵

国名	職種/指導科目 (コード 1702 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブルキナ ファソ	職種 植林 指導科目 職種(英) Afforestation 指導科目(英)	◎新規 ○交替 代目	◎2年	1	22 / 1
			○1年	2	22 / 2
			○ヶ月	3	22 / 3

プログラム番号・名 5630000000001 プロジェクト名 植林推進・森林資源管理プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 環境・生活環境省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment and Quality of Life

2) 配属先名 (日本語) コモエ県局  
 (英語) Comoe Provincial Directorate

3) 任地 コモエ県バンフォラ市  
 首都( ワガドゥグ )から 南西 方向 400 Km  
 主要都市( ボボ・デュラソ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 配属先は、県内の森林資源保護、違法伐採の取り締まり、また、住民の生活環境や街の景観の改善などを管理・実行している。2007年からJICAが「コモエ県における住民参加型持続的森林管理計画」プロジェクトを実施中である。このプロジェクトと緩やかな連携をした村落開発普及員隊員が2008年9月より活動中である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 配属先は生活環境改善事業として、行政機関(州知事、市役所、消防署等)と連携し、市内の景観改善のための街路樹や庭園の増設を計画している。しかし、薪炭材や荒地への植林用樹種の生産技術はあるが、観葉植物、観賞用熱帯樹種などの苗木供給においては技術面が不足している。そこで、県局の苗畑で景観改善のための苗木を栽培・管理できる、園芸の知識を持った人物が必要とされている。また、地方局に配属されている村落開発普及員隊員と連携して、住民森林管理グループの苗木生産に助言を行う活動も考えられる。

2) 期待される具体的業務内容  
 1. 県局内の苗畑において、環境(年間降雨量約900mm、気温17~36度)に適した観葉植物、観賞用熱帯樹種の導入・栽培を行い、その技術を担当森林官らと共有する。  
 2. 観葉植物、観賞用熱帯樹種の苗木生産の運営、管理を行う。  
 3. 苗木を街中に植樹し、後の維持管理についての助言を行う。  
 4. 県局の苗畑の運営改善への助言、技術的支援を行う。  
 余力と物理的条件(移動手段)があれば、県内の住民森林管理グループの苗木生産への助言や技術指導を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 鋸、ジョウロ、水道

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県局長(女性・40歳代・森林官) 苗畑担当森林官(男性・30歳代) 苗畑労働者(男性)	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V^N: ) <input type="checkbox"/> (V^N: )
---	---	---

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 ・経験 実務経験 2年以上  
 経験理由: 栽培技術・知識を期待されているため  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ○単車 ◎自転車			x

通勤・生活に必要  
 \* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候( スーダン ) 気温( 15~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 24 日

要請番号( JL 621 - 09 - B - 07 )

調査者名: 深林 真理

国名	職種/指導科目 (コード 1702 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マリ	職種 植林	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Afforestation			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 環境衛生省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment and Sanitation

2) 配属先名 (日本語) セグー州環境保護局  
 (英語) Direction of Conservation of Nature in Segou Region

3) 任地 セグー州セグー県サンザナ市  
 首都( バマコ )から 北東 方向 275 Km  
 主要都市( バマコ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 セグー州ではJICAの開発調査(2000年~2007年)により砂漠化防止を目的とした持続的農村開発モデルが確立された。マリ政府は2008年より日本の見返り資金を活用し農業支局を中心に同モデルの全州展開(砂漠化防止プロジェクト)を実施中である。2008年度はJICA専門家による支援も実施された。セグー州環境保護支局長は同開発調査実施のカウンターパートでありJICA事業への理解が深い。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 セグー州農業支局が中心となって進めている砂漠化防止プロジェクトでは、JICAの協力により養成された農業普及員がニーズに合わせた支援を住民主体で進めている。これまでのJICAの協力、マリ政府自身による普及が2010年をもって終了することから、今後住民による持続的実施ならびに発展が期待されている。これまでの協力コンポーネントである識字教室、井戸、家畜用のワクチン接種場、野菜栽培、苗畑、植林といった生活改善のための基礎整備を持続的な発展につなげるために、現場レベルでのきめ細かな指導・サポートが必要とされており、本要請にいたった。

2) 期待される具体的業務内容  
 配属先管轄市のひとつであるサンザナ市の村を活動対象地域とし、サンザナ市役所及び市役所付環境省技官並びに農業省技官、農業普及員と相談の上、コミュニン内にある複数の村を選定し、巡回しながら以下の活動を実施する。  
 1. 砂漠化防止・自然保護の観点からの植林を住民と実施する。  
 2. 植林を通じた環境保護に関する環境教育、啓発活動を住民を対象に実施する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ・同僚: 農業普及員及び市役所付環境省技官 指導対象者: 農民	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 ( ) ○ その他 (バンバラ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
---	---	--

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由: \_\_\_\_\_  
 学歴理由: \_\_\_\_\_  
 経歴理由: \_\_\_\_\_  
 理由: \_\_\_\_\_  
 理由: \_\_\_\_\_

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(サバンナ北スーダン) 気温( 17~43℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
 況域 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 17 日

要請番号( JL 112 - 09 - B - 06 )

調査者名: 村上隆幸

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マーシャル	職種 水産資源管理 (コード 1801 ) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 2
	職種(英) Fishery Resource Management 指導科目(英)			2	22 / 3
				3	/

プログラム番号・名 1120000000010 プロジェクト名 資源の持続が利用

1) 受入省庁名(日本語) マーシャル海洋資源局  
(受入機関名)(英語) Marshall Islands Marine Resources Authority (MIMRA)

2) 配属先名 (日本語) マーシャル海洋資源局  
(英語) Marshall Islands Marine Resources Authority (MIMRA)

3) 任地 マジュロ環礁デラップ地区  
首都( マジュロ )から 北 方向 0 Km  
主要都市( マジュロ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
マーシャル諸島海洋資源局は国内のすべての海洋資源の管理を目的として1988年に設立された。局長を筆頭に、沖合漁業部、沿岸漁業部、漁業訓練センター及び管理部からなり、離島支部をも含め、約60名の職員がいる。年間予算は約120万ドル(約115百万円)で、日本の海外漁業協力財団(OFCF)から長期専門家1名が派遣されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
配属先は、沿岸漁業開発を促進し、水産資源の持続的利用を実現するため、漁業者参加型の漁業管理の枠組み作りを進めている。2002年より日本の海外漁業協力財団(OFCF)の支援によって開始されたが、漁業管理政策に欠かすことのできない漁業構造や漁獲量に関する統計資料は整備されていない。2007年より沿岸漁業部に政策・計画・統計課を立ち上げ、OFCF支援のもと、漁獲統計調査法の開発と調査の普及に取り組んでいるが、データ収集の効率化、統計情報のデータベース化や分析方法の確立への技術開発が急務となっている。現在、初代隊員が活動中で、引き続き水産統計の専門知識を持つ人材の支援が求められている。

2) 期待される具体的業務内容  
以下の活動が期待されている。  
1. 漁獲量調査方法の効率化  
2. 漁獲量及びその他水産統計資料のデータベースの確立  
3. 統計情報の分析  
4. 現場での代替漁業の実態調査

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
PC、プリンター、コピー機

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
政策・計画・統計課  
男性1名、女性4名(20~30代)

5) 業務使用言語  
● 英語  
( )  
○ その他  
(マーシャル語)

6) 選考指定言語  
☑ 英語 (レベル: )  
□ (レベル: )

資格条件  
条件(資格、免許、性別)及びその理由  
性別理由:  
学歴理由: 水産学系(水産統計学の専門性が必要)  
経歴理由:  
理由:  
理由:

活動用交通手段の必要性  
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度  
×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(海洋性熱帯気候) 気温( 28℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号( JL 012 - 09 - B - 29 )

調査者名: 渡辺 肇

国名	職種/指導科目 (コード 1803 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
フィリ ピン	職種 養殖	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目			2	22 / 2	
	職種(英) Fish Culture 指導科目(英)			3	/	

プログラム番号・名 プロジェクト名  
生計向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発局-ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) Philippine National Volunteer Service Coordinating Agency
	2) 配属先名 (日本語) タブク市農業局 (英語) Munisipal Agricultural Services Office, Tabuk City
	3) 任地 カリンガ州タブク市 首都( マニラ )から 北 方向 350 Km 主要都市( トゥゲラオ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 人口約11万人のタブク市はカリンガ州の州都である。タブク市農業局は、町の農・水・畜産業の発展取り組んでおり、付属の農業研究開発センターでは、地域の農業生産支援を目的に農民配布用野菜種子、家畜、養殖用稚魚等の生産を行っている。センターの年間予算は2007年度実績で約560万ペソ(約1300万円)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業研究開発センターは2003年の設立以来、中央ルソン国立大学から年に数回セラピアの稚魚を購入し、センターの養殖池で自然交配による種苗生産を行い、2~3か月に1回の頻度で養殖農家(現在は40~50軒)に有料で配布している。また、農業省水産局の支援を得て、養殖農家を対象に年に1~2回の技術普及セミナーを開催するほか、巡回指導も実施している。しかしながら、センターの担当者は家畜飼育、野菜栽培も同時に担当し、水産分野の専門知識に乏しい。時間的・技術的制約のもとで、経験をもとに試行錯誤で業務を実施している状況である。		
	2) 期待される具体的業務内容 隊員は上記担当者を支援し、以下の業務を実施する。 ① 農業研究開発センターにおけるセラピアを中心とする淡水魚の種苗生産に関する指導 ② 稚魚の供給を受けた養殖農家に対する養殖技術の指導(養殖農家への巡回指導を含む)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 稚魚生産用エアレーション装置付コンクリート水槽、養殖池(300㎡程度が5か所。2007年に13か所に増設)、各種魚網(スクープネット、ハーバネット)、移動式ウォーターポンプ(15馬力)		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 町農業事務所長:50代男性、家畜飼育専攻 農業技術者:40代男性、2003年から農業研究開発センターの技術面を担当、家畜飼育専攻、水産分野専門教育歴なし。	5) 業務使用言語 ◎ 英語 ( ) ○ その他 (イロカノ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 大卒	学歴理由: 水産分野の専門知識が必要のため
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 実践的技術が必要であるため
	・小型自動二輪以上	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車			×

住民への巡回指導に必要	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)		
	* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)		
概地況	気候(熱帯性 ) 気温( 26-34℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)	
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 ☑不安定 □なし)	

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 7月 20日

要請番号( JL 060 - 09 - B - 04 )

調査者名:立田 亜由美

国名	職種/指導科目 (コード 1803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 養殖	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Fish Culture			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0600000000010 プロジェクト名 農業農村開発プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 農業協同組合省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Co-operatives

2) 配属先名 (日本語) ネパール農業研究評議会(NARC) トリスリ水産研究センター  
 (英語) Nepal Agricultural Research Council, Fisheries Research Station, Trishuli

3) 任地 スワコット郡トリスリ  
 首都( カトマンズ )から 北 方向 30 Km  
 主要都市( カトマンズ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 配属先は、国内の水産資源を持続的に活用するため実践的研究を行うNARC水産研究部の支所の一つで、水力発電所からの水資源を利用して、在来淡水魚の養殖研究のほか、過去JICAの支援によって導入されたニジマスの養殖研究を行っている。2007年、JICAの支援により周辺のニジマス養殖業者を対象とした稚魚生産等の技術指導が行われ、現在ではこれらの業者の間でも稚魚生産、餌の製造が行われるようになってきている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 配属先の位置するスワコット郡は、これまでJICAの技術協力プロジェクト、JOCV派遣などでニジマス養殖が導入、普及された地域であり、近年首都圏で市場が拡大したことにより新規参入する業者が増加している地域である。上記の通り、現在ではこれらの業者による稚魚生産、餌の製造も行われるようになってきたが、生産が増大する一方で養殖に関する技術指導が十分に行われていない状況であるため、ニジマス養殖に関しては実績のある配属先を拠点として、将来的には水産研究所との連携も図りながら、周辺地域のニジマス養殖を技術支援するボランティアが要請された。

2) 期待される具体的業務内容  
 主にニジマス養殖に関して、以下の配属先の活動を支援する。  
 1. 餌の改良  
 2. 養殖池における飼育法の改良  
 3. 水質分析、及び水管理  
 4. 周辺地域のニジマス養殖業者に対する技術指導  
 なお、今期同時に配属先上部機関により要請されたSVと連携した活動が期待されている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 2004年に施設が破壊され機材のほとんどが失われたが、養殖施設、飼料製造施設は稼働している。  
 水質検査キット、pHメーター、ポータブル生物顕微鏡等の基本機材は導入する必要がある。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長 50歳代男性1名 淡水魚養殖研究スタッフ 30歳~50歳代男性4名	5) 業務使用言語 ◎ ネパール語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: ) <input type="checkbox"/> (レベル: )
---	--------------------------------------	---

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 ・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由: 淡水魚(ニジマス)養殖の専門知識が必要  
 ・経験 実務経験 経験理由:  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ○単車 ◎自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況  
 気候(亜熱帯 ) 気温( 0-36℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし)  
 電話(☒インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 31 日

要請番号( JL 124 - 09 - B - 12 )		調査者名: 山本 昭夫			
国名	職種/指導科目 (コード 1803 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
パプア ニューギ ニア	職種 養殖 指導科目 職種(英) Fish Culture 指導科目(英)	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1 22 / 1 2 22 / 2 3 22 / 3	日系/短期等 年 月 から
プログラム番号・名 食料自給改善プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ウェスタン州政府 (受入機関名)(英語) Western Provincial Administration				
	2) 配属先名 (日本語) 水産海洋資源局 (英語) Division of Fisheries and Marine Resources				
	3) 任地 ウェスタン州タブビル 首都( ポートモレスビー )から 北西 方向 800 Km 主要都市( タビル市内 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ウェスタン州北部の北フライ地区における水産業の普及と発展を主な業務としており、年間予算は50万キナ(約2000万円)。タブビルには当国の輸出総額の20%を占める鉱山会社(政府資本比率30%)があり、同社から様々な支援を受けている。2008年10月からは、シニア海外ボランティア(養殖)を派遣中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 任地タブビルは鉱山会社の影響が強い街で、上下水道、電気、道路、住居、医療など多くのインフラが同社の支援によって成り立っている。しかし、鉱山は2013年に閉鎖される予定で、州政府、地域住民、鉱山会社は閉山後の地域社会・経済に与える影響に大きな危機感を抱いている。閉山後の持続可能な発展のため、州政府と鉱山会社は協力して様々なプロジェクトを行っている。そのひとつとして、住民のタンパク源確保を目的とするコイ・ティラピア・ニジマス等の淡水養殖普及が進められている。前任者は、養殖農家や学校を巡回し、啓発活動や技術指導を行っている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 養殖農家や学校等を巡回し、養殖技術の啓発・普及活動や技術的助言を行う。 2. 研修会等を開催し養殖技術の普及を図る。 3. 養殖の増大により住民の栄養改善や収入機会の向上を図る。 4. 状況に応じて道路未整備の奥地への巡回なども行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電話、FAX、コピー機など。鉱山会社の施設も利用可能で、奥地への巡回には同社のヘリコプターなどを利用する場合もある。				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先の水産担当スタッフは3名で、水産分野の学位や実務経験がある。指導対象者は、10-50代の養殖に興味がある村人で、経験や知識はあまりない。		5) 業務使用言語 ◎ 英語 ( ) ○ その他 (ビジネ)		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 男性 性別理由: 安全対策上 ・学歴 専門学校卒 業務関連分野 学歴理由: 養殖の実践的技術が必要のため 経験理由: 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車					×
巡回活動が期待されているため					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 況	気候(熱帯高原性 ) 気温( 20-30℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
況 況	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし )				

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 6 月 13 日

要請番号( JL 315 - 09 - B - 13 )

調査者名: 清水 義朝

国名	職種/指導科目 (コード 1803 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 養殖 指導科目 職種(英) Fish Culture 指導科目(英)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
				2	22 / 2
				3	22 / 3
				年 月 日	から

プログラム番号・名 31599999999999999999 プロジェクト名  
 その他

1) 受入省庁名(日本語) 社会保障省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of the Social Protection

2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁マグダレナ地域局  
 (英語) National Learning Service, Regional Magdarena

3) 任地 マグダレナ県サンタマルタ市  
 首都( ボゴタ )から 北 方向 952 Km  
 主要都市( サンタマルタ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 1948年設立。全国に110以上の訓練センターがあり、様々な分野の技術者育成のための長期、短期コース等を開講している。また、地域企業からの技術支援にも対応しており、分野によっては技術、知識の発信基地にもなっている。運営資金は国及び企業からの拠出金による。全国で1年間に訓練を受ける受講生は350万人に達する。ボランティアの勤務先はガイラ農産業・養殖センターとなる。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 淡水養殖部門では、種苗生産から親魚養成まで一連の技術を指導すると共に、生物飼料生産も始めた。しかし、これらの技術の更なる向上を目指し、同庁の要請により、JICAは平成20年から当センター教官5名を含め3年間で10名を研修員として日本に派遣予定であり、研修員が日本で学んだ技術を現場で適切に応用できること等を目的とした要請案件である。なお、任地周辺地域には国内避難民の流入に伴う食糧増産と就業機会確保も配属先の課題の一つになっており、当センターで学ぶ国内避難民も少なくない。

2) 期待される具体的業務内容  
 外来種のティラピア、ナイルティラピア、鯉及び在来種のボカチコ、カチャマに関し、以下の活動を行なう。  
 1. 教官作成の孵卵器では30~40%しか孵卵していないため孵卵率向上のために孵卵器の改良を支援する。  
 2. 稚魚の飼料は河川に生息する動植物プランクトンを利用しているが、これらプランクトンの同定と培養に関する技術支援(飼料生物培養)。  
 3. 成魚用配合飼料の自給を目的とした原料分析と栄養価に関する助言。  
 4. その他、改善すべき点の支援。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 各種種苗池は整備されている。顕微鏡、実験槽もあり。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 専属教官5名(男3、女2)、40歳代、経験15年前後 契約臨時教官50名(年齢、技術レベルは様々)	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
--	--------------------------------------	--

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 ・学歴 大卒 学歴理由: 教官の殆どが大卒のため、同等の学歴が必要  
 ・経験 実務経験 3年以上 経験理由:  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(熱帯 ) 気温( 25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 18 日

調査者名: 森田 音佳

要請番号( JL 324 - 09 - B - 12 )

国名	職種 / 指導科目 (コード 1803 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 養殖	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Fish Culture 指導科目(英)			3	22 / 3

プログラム番号・名 3240000000010 プロジェクト名 小農自立化支援

1) 受入省庁名(日本語) カンブレタ市役所  
(受入機関名)(英語) City Hall of Cambyreta

2) 配属先名 (日本語) カンブレタ市役所  
(英語) City Hall of Cambyreta

3) 任地 イタプア県カンブレタ市  
首都( アスンシオン )から 南東 方向 385 Km  
主要都市( エンカルナシオン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
カンブレタ市役所は市民からの税収およびイタイブーダム等のロイヤリティを財源として、道路整備、公衆衛生へのサポート、校舎建設、小農支援等、市民に対する公共事業を行っている。年間予算は約100万米ドル。現在、アルゼンチンFOARから、養殖プロジェクトへの技術支援を受けている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
アルゼンチン第三国専門家によるJICA技術協力プロジェクト「養殖業振興プロジェクト」が2009年4月より開始され、カンブレタ市役所はその支援対象市として選抜されている。これまでに同市では、別途アルゼンチンからの技術支援を受けて養殖プロジェクト(魚種はCarpa:鯉の一種)に取り組んでおり、市内の養殖組合員は60名を数える。このプロジェクトは2010年4月まで続き、平行してJICAプロジェクトでティラピア養殖を導入する。プロジェクトにはカンブレタ周辺の市も参加しており、地域内に稚魚生産の基地をつくるのが急務となっており、これらの技術指導ができる人材の派遣が望まれている。

2) 期待される具体的業務内容  
1. 養殖業振興プロジェクトの方針のもと、小農に対する巡回指導を行い、ティラピア養殖技術レベルの向上に貢献する。  
2. ティラピア稚魚生産の担当者として、稚魚生産過程全般への助言および管理を行う。  
3. Carpa(鯉の一種)養殖の技術協力も併せて行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
各農家に設置された養殖池

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 市長 男性 40歳代 C/P 農業技師 男性 24歳 指導対象 養殖を営む農家 60家族 主に男性	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 ( ) ○ その他 (グアラニー語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
---	--	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 相当の専門知識が求められているため。
・経験 社会経験 2年以上	経験理由: 幅広い年齢層を支援する立場であるため。
・小型自動二輪以上	理由: 農家巡回には必須であるため。
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎ 有 ○ 無 ○ 車輦 ◎ 単車 ○ 自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯 ) 気温( 0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし ) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 3日

要請番号( JL 548 - 09 - B - 03 )

調査者名:五味香代子

国名	職種 / 指導科目 (コード 1803 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 養殖	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Fish Culture 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 5480000000004 プロジェクト名  
 行財政管理能力強化支援プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 首都府地方自治省  
 (受入機関名)(英語) Prime Minister's Office, Regional Administration and Local Government

2) 配属先名 (日本語) タンガ市役所 (都市計画課 天然資源部門)  
 (英語) Tanga City Council Dept. of Urban Planning (Natural Resources Sector)

3) 任地 タンガ州タンガ  
 首都( ダルエスサラーム )から 北 方向 200 Km  
 主要都市( タンガ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 タンガ市役所では、管轄地域における経済的、社会的発展のための住民支援サービスの提供を実施しており、貧困削減対策として民間企業支援にも重点をおいている。同都市計画課、天然資源部門(水産担当)は、この民間支援の一環として、地域住民が共同経営している養殖場等に対しても技術指導等支援を実施している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 現在タンガ市が支援している養殖場は管轄下で18か所あり、いずれも10人以上の地域住民が共同経営している零細企業である。しかしその養殖技術は極めて未熟であり、水管理や稚魚育成等、多くの問題と課題を抱えている。特に採卵・孵化に関して対応が出来ず、稚魚は他府県下の業者からの購入に依存しており、収入向上の一つの障壁となっている。この様な状況下、養殖全般(海水・淡水)に対する適切な知識をもった指導者が求められ、今回JOCV要請が上げられた。主な養殖対象は、サバヒー(Milkfish)やエビ類等。

2) 期待される具体的業務内容  
 1. 各養殖場を同僚スタッフと共に巡回し、必要な技術指導を養殖業者に対して実施する。  
 2. 各養殖場の問題点を明確にし、その改善案を同僚スタッフと共に、養殖業者に対して助言する。  
 3. 適時、同僚スタッフや配属先関係者に対し、継続的な事業展開に関する適切な助言・指導を行う。  
 4. 上記結果として、生産量向上を図り、地域住民(主に養殖業界関係者)の収入向上を目指す。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 ・約100ha程度の各養殖場

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 ・自然資源セクター長(男性、50歳代、要請責任者)  
 ・漁業部門責任者(男性、50歳代、JOCV上司)  
 ・同僚(男性1名、30歳代、同僚)

5) 業務使用言語  
 ● 英語 ( )  
 ○ スワヒリ語 ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: )  
 (レベル: )

資格条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 ・経験 実務経験 3年以上  
 ・大卒(水産学系)  
 経験理由:実践的技術を必要とするから  
 理由:専門技術を必要とするから  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(海洋性気候) 気温( 20-35℃位) 電気( 安定 不安定 なし )  
 況域 電話( インターネット可 通話可 不良 なし ) 水道( 安定 不安定 なし )

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 8 月 11 日

要請番号( JL 548 - 09 - B - 50 )	調査者名: 竹下 恵
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目 (コード 1803 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 養殖	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Fish Culture 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 タンザニア その他プログラム	プロジェクト名
-----------------------------	---------

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 家畜漁業開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Livestock and Fisheries Development
	2) 配属先名 (日本語) ムベガニ漁業開発センター (英語) Mbegani Fishery Development Centre
	3) 任地 プワニ州バガモヨ 首都( ダルエスサラーム )から 北西 方向 60 Km 主要都市( ダルエスサラーム )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1966年設立の水産系人材養成機関。Diploma Program (2年制)で4学科、Certificate Program (2年制)で2学科があり、その他に2週間~8か月程度の短期コースもある。年間予算は約5,000万円。講師数25名、生徒数約160名。日本(海外漁業協力財団)からの支援で、訓練船の補修整備や施設の改修を実施した経緯があり、他の援助国からの支援も過去にある。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国は広域にわたってインド洋に面しており、潤沢な海洋資源を有する環境にあるが、海洋資源を活用する人材が十分に育成されていない。同校は、タンザニアの海洋水産業に係わる人材を養成する主要機関であるが、指導科目が多岐にわたっていることから、適切な技術や知識を教授できる講師が慢性的に不足しており、講師としてJOCVが要請された。また、同校教員の指導力向上のための協力も期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 1. DiplomaコースとCertificateコース(中等学校卒業者を対象)の生徒に対して養殖に関連する授業や実習を行う。 2. 技術や理論などの情報を同僚教師や生徒に対して紹介することなども期待されている。 3. 当地の事情を分析し、そこから当地に適した養殖に関するアドバイスができればなおよい。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・実験室及び教室 ・実習用養殖池 ・コンピュータ(12台・実習用) 等々

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:50歳代男性 30歳代男性 生徒:20~40名程度(18~25歳)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ スワヒリ語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
--	--	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由:
	・経歴 実務経験 2年以上	経歴理由: 配属先の要望
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(海岸性気候) 気温( 25~35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期( ● JV ○ 日青 ○ SV ○ 日SV )  
 短期( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 8月 6日

要請番号( JL 609 - 09 - B - 01 )

調査者名:小竹 一嘉

国名	職種/指導科目 (コード 1803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ガボン	職種 養殖	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目			2	22 / 2	
	職種(英) Fish Culture 指導科目(英)			3	22 / 3	

プログラム番号・名 **ガボン 零細漁業開発プログラム** プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 森林経済・水利・水産省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Forestry Economy, Water and Fisheries

2) 配属先名 (日本語) チバンガ養殖ステーション  
 (英語) Aquaculture Station of TCHIBANGA

3) 任地 ニヤンガ州チバンガ市  
 首都( リーブルビル市 )から 南 方向 611 Km  
 主要都市( リーブルビル市 )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 チバンガ市にある水産養殖総局・養殖局の出先機関。市内及び郊外における内水面養殖の振興を目的に淡水魚(主にテラピア)の養殖、種苗販売、技術指導や研究を行っている。2007年4月から2009年6月までJICAの開発調査「零細漁業・内水面養殖総合開発計画」が同地域の養殖事業の発展に寄与。また、現在はJICA専門家(養殖)1名が水産養殖総局に配置、当国の水産振興に寄与している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 内陸部における内水面漁業・養殖業の振興は地域住民のタンパク源確保及び現金収入向上という点で重要課題の一つであるが、専門的な知識や技術を有するスタッフが不足しており、養殖農家に対する効果的な技術指導が行われていない状況である。配属先スタッフの技術力向上、養殖農家に対する定期的な種苗供給及び技術指導や啓発活動を行うべく本要請が出された。

2) 期待される具体的業務内容  
 配属先スタッフとともに主に以下の活動を行う。  
 ① 淡水食用魚(テラピア、なまず)の種苗生産、稚魚及び親魚の飼育、給餌に関する実践的な技術指導を配属先スタッフに対して行う。  
 ② 配属先スタッフとともに自然池で養殖を行う農家に対して技術的なアドバイス、巡回指導を行う。  
 ③ JICA「零細漁業・内水面養殖総合開発計画」のマスタープランで策定した各項目のうち、養殖についての「統合養殖モデル事業」の試行  
 ④ その他、自身の得意分野を活かした、養殖農家の生活向上に寄与する活動の実施

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 養殖池15、機材一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先長(男性30代)及びスタッフ(3-4名)、農漁民グループ	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
---	---	--

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 ・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由:水産分野に関する知識が必要のため  
 経験理由:  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性 ● 有 ○ 無 ○ 車輦 ○ 単車 ● 自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度 ×
--	-----	----	-----------------

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(熱帯雨林 ) 気温( 22~32 ) °C位) 電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)  
 水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)  
 電話(☑ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし )





平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 8 月 6 日

要請番号( JL 609 - 09 - B - 02 )

調査者名:小竹 一嘉

国名	職種/指導科目 (コード 1803 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガボン	職種 養殖	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Fish Culture			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 **ガボン 零細漁業開発プログラム** プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 森林経済・水利・水産省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Forestry Economy, Water and Fisheries

2) 配属先名 (日本語) ペリエ養殖ステーション  
 (英語) Aquaculture Station of PEYRIE

3) 任地 エスチュエール州リーブルビル市  
 首都( リーブルビル市 )から 北 方向 0 Km  
 主要都市( リーブルビル市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 首都リーブルビル市ペリエ地区にある水産養殖総局・養殖局の出先機関。リーブルビル市内及び郊外における内水面養殖の振興を目的に淡水魚(主にテラピア)の養殖、種苗販売、技術指導や研究を行っている。海外漁業協力財団の援助により養殖池・排水溝の改修工事、資機材の供与が行われ、また、2005年10月からテラピア養殖の技術移転を目的に日本人長期専門家1名が派遣されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 海外漁業協力財団派遣の専門家が実施している養殖技術移転により同ステーションのテラピアの生産性は向上しており、配属先スタッフの知識や技術面の向上においても成果を上げている。しかしながら、同専門家の任期が2010年3月に終了する予定であり、技術の定着という面では更なる協力の必要性があるところボランティアの要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容  
 配属先スタッフとともに主に以下の活動を行う。  
 ① 淡水食用魚(テラピア、なます)の種苗生産、稚魚及び親魚の飼育、給餌に関する実践的な技術指導を配属先スタッフに対して行う。  
 ② 配属先スタッフとともに種苗を販売している養殖農家に対して技術的なアドバイス、巡回指導を行う。  
 ③ JICA「零細漁業・内水面養殖総合開発計画」のマスタープランで策定した各項目のうち、養殖についての「統合養殖モデル事業」の試行  
 ④ その他、自身の得意分野を活かした、養殖農家の生活向上に寄与する活動の実施

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 養殖池15、機材一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先長(女性30代)及びスタッフ(専属3名、契約5名)、農漁民グループ	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
--	--------------------------------------	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: \_\_\_\_\_  
 学歴理由: 水産分野に関する知識が必要なため  
 学歴 大卒 業務関連分野  
 経験理由: 養殖に関する幅広い知識が必要なため  
 経験 実務経験 2年以上  
 理由: \_\_\_\_\_  
 理由: \_\_\_\_\_

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(熱帯雨林 ) 気温( 22~32 ℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 7月 9日

要請番号( JL 233 - 09 - B - 02 )

調査者名:野並 文朗 調整員

国名	職種/指導科目 (コード 1902 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
グアテマ ラ	職種 生態調査 指導科目	◎ 新規	◎ 2年	1	22 / 1
	職種(英) Ecological Research 指導科目(英)	○ 交替 代目	○ 1年 ○ ヶ月	2	22 / 2
				3	22 / 3

プログラム番号・名 2330000000010 プロジェクト名 環境管理プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 大統領府企画庁 (受入機関名)(英語) SEGEPLAN
	2) 配属先名 (日本語) パハベラパス環境保全財団 (NGO) (英語) FUNDEMABV
	3) 任地 パハベラパス県サラマ市 首都( グアテマラ市 )から 北 方向 150 Km 主要都市( サラマ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 環境保全を通じた地域開発を目的に設立されたNGO団体。1983年に設立、1996年に財団化された。市から無償貸与された丘陵の環境保護を目的とした観光開発(エコツーリズム)や、教育施設における環境教育活動などを行っている。国内外の援助団体からの経済的支援を中心に、年間予算は約40万米ドル(2009年)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 丘陵の観光開発を進める上で、環境と共存した開発計画を立案する必要性から、対象地域の生態調査(昆虫・植物)を行うこととなった。調査結果は丘陵エコツーリズム開発への活用に留まらず、地域児童への環境教育活動にも応用される予定である。こうした背景から昆虫(主に甲虫類)や植物の生態調査に関する専門知識を有するボランティアの要請がなされた。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 昆虫(主に甲虫類)の調査、分類、標本作成 2. 植物の調査、分類も期待される  ※丘陵には乾燥帯の植物(サボテンなど)が多く分布する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、デジタルカメラ、事務用品一般		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・所長=大卒(林業)、40代、男性 ・カウンターパート=40代、男性 ・上記と合わせ事務所員は計5名(男性)	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 専門的な知識を必要とするため
		経験理由:
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(亜熱帯 ) 気温( 20~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------------------	---

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 7月 1日

要請番号( JL 603 - 09 - B - 08 )

調査者名: 渡邊 次男

国名	職種/指導科目 (コード 1902 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ジブチ	職種 生態調査	○新規 ◎交替 4代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1.
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Ecological Research 指導科目(英)			3	22 / 3
				年 月	から

プログラム番号・名 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 住宅都市計画国土整備環境省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Housing Urban planning Environment and Territory Planning

2) 配属先名 (日本語) 国土整備環境局  
 (英語) Department of Territory Planning and Environment

3) 任地 ジブチ市  
 首都( )から 南 方向 2 Km  
 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 ジブチ国における環境政策全般の計画策定と実施。環境関連の国際会議やワークショップへの参加を行い、国家予算は人件費のみで慢性的な資金不足である。UNDP, UNEP, IBRDなどから不定期的な支援を受け活動資金を得る。海洋環境保護関連では主にPERSGA(紅海とアデン湾の環境保護地域機構)が資金源となる。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 ジブチ国は「生物多様性条約(CBD)」の署名国として、7か所の保護区を設定した。(うち4か所が陸、3か所が海洋)。保護区管理業務は国土整備環境局の管轄であるが、同局は慢性的な資金不足のため、既存の「生物多様性保護のAction Plan」や保護区の「Management Plan」の実施が困難な状況である。基本的なモニタリングや法律の施行実施もされていない。海洋保護区でモニタリング・システムの構築及びマネジメント・プランを実行できる人材が求められている。

2) 期待される具体的業務内容  
 1環境政策の実施業務のひとつである海洋保護区(Marine Protected Areas:以後、MPAs)の管理モニタリング業務。  
 2MPAsに関する報告書成のための収集収集。  
 3生物多様性モニタリング・システムの構築と実施。  
 4年一回程度実施するMPAモニタリング業務の一環として行われる:ウミガメ調査、サンゴ礁生態系調査に係る協力活動

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 資料保存のためのPC(Office 2007),プリンター、コピー機、スキャナー / フィールド調査・視察用、GPS / サンゴ礁調査用、ダイビング機材 / 塩分測定用、サリノメーター。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長1名(約50歳)、副局長2名(30~40代)、職員10名(25~40歳、うち女性職員1名、女性秘書3名を含む)。学士・修士保持者が多く、文書作成能力は高い。ただし調査技術担当は1名以外にいない。	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: ) <input type="checkbox"/> (レベル: )
---	--------------------------------------	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: \_\_\_\_\_

・学歴 大卒 学歴理由: スタッフと同程度

・経歴 実務経験 経歴理由: 海洋生物に関する基礎知識

・サンゴ礁等リーフチェック調査経験 理由: 主な業務内容となるため。

理由: \_\_\_\_\_

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			X

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(乾燥地砂漠気候) 気温( 25~45℃位) 電気( 安定 不安定 なし )  
 電話( インターネット可 通話可 不良 なし ) 水道( 安定 不安定 なし )

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 13日

要請番号( JL 251 - 09 - B - 02 )

調査者名: 生田 由美子調整員

国名	職種/指導科目 (コード 2001 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パナマ	職種 陶磁器 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 2	年 月 から
	職種(英) Chinaware 指導科目(英)			2	22 / 3	
	3			/		

プログラム番号・名 2510000000003 プロジェクト名  
 地方貧困削減のための地域開発モデル・プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 文化庁 (受入機関名)(英語) The Agency for Cultural Affairs
	2)配属先名 (日本語) 文化庁チトレ市アレナ工芸学校 (英語) Arena culture school for the industrial arts in Chitre
	3)任地 エレラ県アレナ市 首都( パナマ市 )から 南西 方向 240 Km 主要都市( チトレ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.3 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 文化庁は、パナマにおける文化振興・促進を担う機関で、首都のほか各主要地方都市に支部がある。その事業内容は、文化芸術振興と芸術教育に関する指導で、音楽・美術・民芸・工芸に関するイベントの調整を行っている。また、歴史的遺産の管理・保護・修復・美化なども行っている。2009年度の年間予算は1千3百万ドル。配属先には、韓国人ボランティアが1名、JOCV(陶磁器)1名が活動中である。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先であるアレナ工芸学校がある地域は、地場産業として陶器民芸品の生産が盛んである。同校では、陶芸講師と韓国人ボランティアが、子供や大人を対象に陶芸やデッサンの授業を行っている。本ボランティアには、基本的な陶器製作技術から、新しい陶芸手法、デザインなどの導入・知識・技術まで、幅広い支援が期待されている。現在、昼間は障害児対象の講座、夜間は成人対象の講座が開講されている。また、毎年パナマ市で行われている民芸品市にて、製作した商品を販売し、その売上げを教室運営費に回している。2008年9月よりJOCV(陶磁器)が活動中である。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 陶芸講師とともに、子供・障害児・大人を対象に陶芸やデッサンの授業を行う。 2. 陶芸に関する新しいデザイン、さまざまな技法の指導を行う。 3. 地域性を活かした民芸品の開発を行う。 4. 日本特有の陶芸技術を使った商品開発を行う。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 轆轤(足蹴)3台、電気窯1台、他		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 大卒	学歴理由: 同僚と同レベルもしくはそれ以上
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 指導する上で必要なため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候( 亜熱帯 ) 気温( 20~35 ) ℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号( JL 012 - 09 - B - 12 )

調査者名: 田中 智穂

国名	職種/指導科目 (コード 2002 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 竹工芸 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Bamboo Craft 指導科目(英)			2	22 / 2
	3			/	

プログラム番号・名 0120000000039 プロジェクト名  
 生計向上プログラム(生計手段の強化・多様化)

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁-ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2)配属先名 (日本語) 産業貿易省第二地域事務所 (英語) Department of Trade and Industry Regional Office No.2
	3)任地 カガヤン州ツゲガラオ市 首都( マニラ )から 北 方向 350 Km 主要都市( ツゲガラオ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当事務所は第二地域の4州(カガヤン州、イザベラ州、キリノ州、ヌエバ・ピスカヤ州)を管轄とし、地域の農水産業従事者や協同組合、中小企業などに対し、投資促進、輸出振興、中小企業育成、一村一品運動推進、手工芸品開発指導などの支援を行っている。特に地場の素材を使った伝統的手工芸品の製品開発及び、若手生産者の育成に力を入れている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 管轄地域のうちのカガヤン州、イザベラ州にある竹工芸品生産グループ及び、個人の竹工芸品生産者の発展と企業化をめざし、当事務所では域内の竹工芸品生産者から製品の種類・生産者人数などの基礎情報データ収集を行っており、データを基に生産者支援計画が策定される。この支援を進めていく上で、新しい製品デザインの提案、作成技術指導が必要とされ隊員の要請となった。この地区の竹工芸品はフィリピンの伝統的なデザインが中心なため、将来的には輸出も可能な特に外国人が好むデザインの提案が望まれている。 現在この地域で作られている竹工芸品:家具(テーブル、椅子、机)、ランプシェイド、壁飾り、小物(おみやげ物類)など		
	2)期待される具体的業務内容 事務所手工芸品開発担当職員と協力し以下の活動を行う。 1.調査資料を基に、特徴のある製品を製造しているグループもしくは個人を選別し、その地域をモデル地域とする。 2.モデル地域を巡回訪問し、製品特徴や生産者の技術レベルを確認する。 3.ワークショップやトレーニングを定期的実施し、新規生産者、若手生産者を育成する。 4.伝統的なデザインの改良、及び新しい製品デザインや、他の材料(スチールや木材)を組み込んだデザインの開発を行い、生産者に紹介する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所:コンピュータ(英語版Windows OS)、コピー機、ファックス 各生産現場:竹工芸材料、工作機器		

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 手工芸開発担当職員 男性 40代 各地の竹工芸生産者 約200名	5)業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (タガログ語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由: 学歴理由: 経歴理由: 理由: デザイン指導、作成技術指導を行うため。 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(熱帯性 ) 気温( 25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 6月 29日

要請番号( JL 245 - 09 - B - 03 )	調査者名: 下藤実
------------------------------	-----------

国名	職種/指導科目 (コード 2002 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
メキシコ	職種 竹工芸 指導科目	●新規	●2年	1	22 / 1
	職種(英) Bamboo Craft 指導科目(英)	○交替	○1年	2	22 / 2
		代目	○ヶ月	3	22 / 3

プログラム番号・名 2450000000015 プロジェクト名 自然環境保全プログラム  
 持続可能な発展に資する温暖化対策能力形成支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 環境天然資源省 (受入機関名)(英語) The Secretariat of Environment and Natural Resources
	2) 配属先名 (日本語) 国家自然保護区委員会 (英語) National Commission of Protected Natural Areas.(CONANP)
	3) 任地 ベラクルス州カテマコ 首都( メキシコシティ )から 南東 方向 500 Km 主要都市( ベラクルス州ベラクルス )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、自然保護区等の地域に定住しているコミュニティに対する開発支援や自然保全活動の助長を通じて、メキシコ国内の自然世界遺産を保全に取り組んでいる。JICAは、本配属先をカウンターパートとし、マングローブ生態系保全、環境教育、廃棄物処理等の住民参加型の保全システム構築等を目指した技術協力プロジェクト「ユカタン半島沿岸湿地保全計画」を実施中である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 自然保護区事務所には、環境教育を担当する人材が不足しており、上記技術協力プロジェクトで環境教育研修などを実施し、指導員を養成している。カテマコ自然保護区事務所では、技術プロジェクトの研修を受講した職員と他の配属先で活動していた青年海外協力隊員(H19.7~H21.6、環境教育)が協力して、自然保護区内の住民や学生を対象に自然保全の研修を実施してきた。これらの活動の中で、保護地域内に自生する竹を活用し、民芸品や生活用品の作成の指導が行われたが、その販売促進に繋がる技術支援を行うため、今回の要請が出された。		
	2) 期待される具体的業務内容 カテマコ自然保護区事務所が実施する、保護区内のコミュニティによる竹を使った民芸品や生活用品の製作指導に協力する。 1. 竹を使った民芸品や生活用品製作プロジェクトの内容を検討し、竹工芸品の品質向上や新製品開発に協力する。 2. 竹以外の自然資源を利用した民芸品の開発に協力する。 3. 民芸品の販売促進のための市場調査を行い、製作者グループへ提言すると同時に、自然環境保全と生活の質の両立につき、啓蒙を行う(一部の人々の間では、自然環境保全が生活や収入に負の影響を与えるとの認識がある)。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 事務所長 60歳代 男性 同僚 30歳代 男女数名 指導対象者:住民、学生、児童生徒	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由: 大学生に対しても指導する場合がある		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯性気候) 気温( 15-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 10 日

要請番号( JL 139 - 09 - B - 08 )

調査者名:高木 哲也

国名	職種/指導科目 (コード 2003 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
サモア	職種 木工	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Carpentry			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 日

プログラム番号・名 1390000000004 プロジェクト名  
 職業技術教育訓練

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育スポーツ文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Sports and Culture
	2)配属先名 (日本語) アレイパタ中高等学校 (英語) Aleipata Secondary School
	3)任地 アレイパタ 首都( アピア )から 南東 方向 60 Km 主要都市( アピア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アレイパタ、ラロマヌ地域の公立の中高等学校であり、9~12学年(14~17歳位)の生徒約300名が在籍する。現在、教員数は約12名であり、サモア語、英語、数学、社会、商業、農業、会計、地理、技術科等を教えている。教員は教育省から派遣されているが、学校施設の運営等は地域住民で構成されているSchool Committeeにて実施されている。現在までに協力隊員1名が技術科教師として派遣された。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 技術科の授業は9~11年生までは必修、12年生は選択科目となっている。また、12年生時に上級学校へ進学するために受ける全国統一試験の対象科目ともなっている。しかし、サモア全土で技術科教員が不足しており、技術科教育のレベルも低いのが現状である。日本政府草の根援助で建設された技術科教室を活用して、初代の隊員が同校の技術科の授業を実施し、生徒や同僚教師に対して必要な知識・技能を指導してきた。また、教育省の要請により、サモアの技術科教師を対象とした研修会を実施してきた。今後その活動をより一層発展させ、サモアにおける技術科教育定着を目指すためにも今回の後任要請となった。
	2)期待される具体的業務内容 ・技術科の授業を担当して、理論及び実習を行う。 ・指導の中でも製図(手書き)の指導は特に重要である。 ・現在ある機材や工具の維持・管理方法等について、同僚教師と協力して取り組む。 ・技術科教育実施のための必要な材料、工具等の調達方法について、学校、School Committee、教育省と協議して、現地に適した授業を実施していく。 ・教育省指定のカリキュラムに沿った授業計画を同僚教師と協力して立案し、副教材の作成等に取り組む。また、必要に応じて他の同職種のボランティアと協力して技術科教師を対象とした研修会等を実施して基礎技術の定着を図る。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 技術科教室と一般工具類(ドライバー、のみ、カンナ2個、ハンマー、パイプ、巻尺、グラインダー、電気ドリル等)

要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現在、20代前半の男性が前任隊員と協力して技術科の授業を担当している。	5)業務使用言語 ◎ 英語 ( ) ○ ( )	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
------------------	--	----------------------------------	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・性別 男性 性別理由: サモア人同僚教師と同居することになるため
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野 学歴理由: 学校にて教師として指導するため
	・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 実際に実技を指導するには必要であるため
	・製図(手書き)の知識・技能 理由: 現地で特に必要とされる知識・技能のため
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(熱帯海洋性) 気温( 25-32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(□インターネット可 □通話可 ☑不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------------------	--

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  日青  SV  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 12 月 10 日

要請番号( JL 139 - 09 - B - 09 )

調査者名: 高木 哲也

国名	職種/指導科目 (コード 2003 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
サモア	職種 木工	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Carpentry 指導科目(英)			3	22 / 3
				年 月	から

プログラム番号・名 1390000000004 プロジェクト名 職業技術教育訓練

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Sports and Culture
	2) 配属先名 (日本語) マタエアバベ中等学校 (英語) Mataevave College
	3) 任地 イバ 首都( アピア )から 北西 方向 50 Km 主要都市( サレロロガ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サバイ島で一番大きな町であるサレロロガの近くに位置する公立の中高等学校である。9~13学年(14~18歳位)の生徒約300名が在籍する。教員数は16名であり、サモア語、英語、数学、科学、生物、物理、社会、会計、家庭科、地理、技術科等を教えている。教員は教育省から派遣されているが、学校施設の運営等は地域住民で構成されているSchool Committeeにて実施されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 技術科の授業は9~11年生までは必修、12年生は選択科目となっている。また、12年生時に上級学校へ進学するために受ける全国統一試験の対象科目ともなっている。しかし、サモア全土で技術科教員が不足しており、技術科教育のレベルも低く十分な教育が実施できていないのが現状である。それらの問題を少しでも改善する必要性から今回の隊員要請となった。隊員は通常の配属先での活動と並行し、教育省の要請に応じてサモアの技術科教員を対象とした研修会を実施してきた。
	2) 期待される具体的業務内容 ・技術科の授業を同僚と担当する。 ・現在ある機材や工具の効率的な維持・管理方法等に取り組む。 ・必要に応じて同僚技術科教員に対して技術科教育に対する助言・指導をする。 ・教育省指定のカリキュラムに沿った授業プランを作成し、教材作成、実習の授業等を実施する。 ・同職種のボランティアと協力してサモア人技術科教員を対象とした研修会等を実施して基礎技術の定着を図る。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 技術科教室、一般工具類一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術科教員2名(同僚教師:男性、20代、校長:男性、50代)	5) 業務使用言語 ◎ 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (ﾊﾞﾙ: ) □ (ﾊﾞﾙ: )
--	-----------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・性別 男性 性別理由: 学校内の教員住宅に一人で住むため
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野 学歴理由: 学校にて教師として指導するため
	・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 実際に実技を指導するには必要であるため
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)  
 概地 気候(熱帯海洋性) 気温( 25-32℃位) 電気(☒安定 □不安定 □なし)  
 況域 電話(☒インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 6 日

調査者名:鈴木美花ボランティア調整員

要請番号( JL 424 - 09 - B - 10 )

国名	職種/指導科目 (コード 2003 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 木工 指導科目	●新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Carpentry 指導科目(英)			2	22 / 2
				3	22 / 3
				年 月 から	

プログラム番号・名  
 産業人材育成・雇用開発プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公社 試験訓練所(TTI) (英語) Vocational Training Corporation, Testing and Training Institute
	3) 任地 マルカ 首都( アンマン )から 北東 方向 18 Km 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練公社は職業訓練サービスの提供、雇用促進を目的に1976年に設立され、所管する国内約50の訓練センターにて学生や社会人の技術向上を行っている。2007年より本部と3つのモデルセンターで職業訓練マネジメント強化プロジェクト(技術協力プロジェクト)が実施中。3モデルセンターにSV4名(学校運営、屋内配線)、JOCV5名(コンピュータ技術・自動車整備・経済市場調査)が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、ヨルダンでは持続的な経済発展と国際競争力強化のため、投資促進、工業団地建設等の工業振興政策をとるとともに、労働者の生産性、製品水準の向上、労働市場のニーズに十分対応しうる人材育成のための職業教育の充実を、開発計画の主要目標と位置づけている。かくなる状況のもと、JICAはVTCIに対し、上述のプログラムに沿った協力を実施している。その中で要請は、職業訓練公社試験訓練所(TTI)の木エコースにおいて、訓練コース改善及びインストラクターの指導技術の向上を求めている。TTIでは、SV(学校運営、屋内配線)、JOCV(自動車整備、経済市場調査)が活動中。	
	2) 期待される具体的業務内容 上記の技術協力プロジェクト(職業訓練マネジメント強化プロジェクト)のパイロットコースに選定される、試験訓練所(TTI)の木エコースにおいて、以下の点で協力を行う。 1. コースの訓練プログラムの実施促進に対する協力 2. インストラクターに必要な訓練の把握 3. 訓練コースでのインストラクター指導力の向上 4. 訓練教材の改善 5. 訓練生の訓練方法の向上	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 自動カンナ盤1台、手押し鉋盤1台、帯のこ盤1台、電動工具類、手工具類	
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・校長(男性、40代) ・担当インストラクター1名(男性、30代) ・訓練生(男性、10代後半～20代前半) ・他コースの指導員、事務員、他スタッフ(男女、約70名)	5) 業務使用言語 ◎ アラビア語 ( ) ○ 英語 ( )
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 男性	性別理由: 男性向けコースのため
	・経歴 実務経験 3年以上	経歴理由: インストラクターへの指導を行うため
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			X

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(地中海性気候) 気温( 0-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 17 日

要請番号( JL 306 - 09 - B - 05 )

調査者名:石井 静

国名	職種/指導科目 (コード 2103 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 金属加工	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Metalworking			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 中堅技術者の育成  
プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ペドロミンゴムリージョ上級工業学校 (英語) Superior Industrial School "Pedro Domingo Murillo"
	3) 任地 ラパス県ラパス市 首都( ラパス市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( ラパス市内 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は教育省の傘下にある教育機関であるが、教育省からは教職員の給与のみ賄われている。約10年前までは電子工学などの分野で専門家、協力隊員が派遣され指導を行っていた実績がある。8学科を有し、各学科とも12才から17才までの中等クラス及び18才からの上級クラスがある。設立当初はカナダの支援、最近では韓国からPC25台の寄付がある。年間予算は約14万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボリビアは鉱物資源が豊富であり、すずなど様々な鉱物が産出される。同工業学校ではそれら鉱物を利用した冶金・鑄造の技術を教えることにより、学生が卒業後有利な就職先に就けるよう教育を行っている。しかしながら、講師陣も必ずしも十分な知識、経験を有しているとは言えず、より高価で販売できるような冶金鑄造技術が不足している。そのため、新しい技術についても教師陣や生徒に対し、指導・助言を行える人材が必要であり、本要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 同僚及び生徒に対し、以下の活動を行う。 1. 設計図作成に関する指導。 2. 砂込め作業、鑄込み作業、仕上げ作業など、鑄造に関する一連の作業の実習指導 3. アルミ、銅、鉄などの鉱物の純度を上げる冶金作業に関する指導 4. 冶金・鑄造に関する授業の実施 5. 作業マニュアルの作成		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、砂込め作業場、鑄込み作業場、木型作成場、冶金場		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長: 男性 50代 同僚: 男性8名 30~60代 学生のレベルは初級~中級程度	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
		性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 指導内容が中級レベル以上であるため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯寒冷 ) 気温( 5~25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし ) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 6 月 22 日

要請番号( JL 012 - 09 - B - 15 )

調査者名: 関根 健治

国名	職種/指導科目 (コード 2201 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 溶接	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Welding			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0120000000034 プロジェクト名  
 投資促進プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁-ボランティア調整局  
 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA

2) 配属先名 (日本語) ネグロス・オリエンタル州総合職業訓練センター  
 (英語) Provincial Integrated Skills Training Center of Negros Oriental

3) 任地 ネグロス・オリエンタル州ドゥマゲツェ市  
 首都( マニラ )から 南東 方向 700 Km  
 主要都市( ドゥマゲツェ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 2006年設立の州立職業訓練センターで、州内の未就学若年層、未就労者成人を対象に技術取得と就業率向上をめざし職業訓練を行なっている。溶接、自動車整備、電気設備、金属加工、自動車運転技術の5コースを開設しており、各コースとも約2か月の短期コースを通年開設している。全コースが技術教育技能開発庁( TESDA )の認定を受けている。溶接コースは3クラス(1クラス25人程度)、同校の年間運営費は約4百万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 指導内容はTESDAの訓練カリキュラムによって行なわれている。しかし2名の講師は同センターが開校した2006年以前は民間企業で溶接技術者として働いていたため経験は豊富だが、指導経験の少なから技術を十分に伝えられていない。そのため炭素鋼等の被膜アーク溶接に関する授業の進め方や実習方法の改善が必要と判断され隊員の要請となった。また、将来的に産業界からの需要が多い、ステンレス及びアルミ溶接のコース開設に向けた支援や他のコースへの支援も期待されている。

2) 期待される具体的業務内容  
 1.TIG.MIG溶接コースの指導内容、実習方法の見直し及び改善  
 2.実習環境の改善  
 3.機材の取り扱いや安全管理に関する助言  
 4.講師に対してステンレス及びアルミ溶接技術の指導  
 5.日々の授業を通して不足していると思われる知識、技術について助言、指導する

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 アーク溶接機(AC) 4台、アーク溶接機(AC/DC) 11台、バンドソー 2台、グラインダー 2台

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚講師 男性2名 40~50歳代 溶接経験15年~20年 指導経験 3年 生徒 ほぼ男性 10歳後半~40歳代 ほとんどの生徒が溶接経験無し	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (ビサヤ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
--	---	--

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 経験 実務経験 2年以上  
 経験理由: 専門知識が求められるため。  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯性 ) 気温( 25-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし ) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○HSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 11 日

要請番号( JL 012 - 09- B - 16 )		調査者名: 関根 健治			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
フィリ ピン	職種 溶接 指導科目 (コード 2201 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Welding 指導科目(英)			1 22 / 1	年 月 から
				2 22 / 2	
				3 /	

プログラム番号・名 0120000000034 プロジェクト名  
 投資促進プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁-ボランティア調整局  
 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA

2) 配属先名 (日本語) 技術教育技能開発庁 イロイロ地域訓練所  
 (英語) TESDA Regional Training Center - Iloilo

3) 任地 イロイロ州イロイロ市  
 首都( マニラ )から 南東 方向 500 Km  
 主要都市( イロイロ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 TESDA は未就学若年層、未就労者成人、第一次産業従事者等を対象に各種職業訓練、職業能力試験の管理、実施をして  
 いる。全国の主要都市に職業訓練校が設立されている。同イロイロ地域訓練所は10種以上のコースがあり、溶接科4ク  
 ラス(1クラス25人程度)、専任講師1名および臨時講師6名が指導にあっている。期間は約40日間で通年授業がある。  
 各コース終了時にはTESDA主催の資格テストが実施される。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 専任講師は20年以上の溶接指導経験を有し、被膜アーク溶接で炭素鋼を溶接する技術を中心に指導している。同配属先  
 はステンレスとアルミの溶接技術の導入を検討しているが、イロイロ州にはステンレスとアルミの溶接技術を持つ技術者が  
 いないなど、独自に技術レベルを向上させることが困難な状況にあるため隊員の要請となった。あわせて、溶接コースの  
 指導内容、実習方法の見直し、安全管理、資機材の使用法や管理方法等についてもアドバイスが求められている。

2) 期待される具体的業務内容  
 1.講師に対しMAG, TIG によるステンレスおよびアルミ溶接コースを独力で運営できるように技術指導を行なう  
 2.炭素鋼等の被覆アーク溶接の指導のサポートを行う  
 3.安全管理、資機材の使用法や管理方法等についてのアドバイスを行なう  
 4.講師等とともに指導内容の改善作業に参加する  
 5.日々の授業を通して不足していると思われる知識、技術について助言、指導する

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 MAG溶接機 5台(AC/DC整流タイプ)、溶接機 8台(Arc-AC Daiden,B-300A)、溶接機(AC/DC 整流タイプ 5台)、ガス  
 溶接・切断機 4台(VHOW-21P)、等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)  
 及び指導対象者の技術レベル  
 同僚講師1名(男性、50歳前後)指導経験20年  
 臨時講師6名(男性 30歳~50歳)指導経験5年~10年  
 生徒(20歳代男性が多数)未経験者~初心者

5) 業務使用言語  
 ● 英語  
 ( )  
 ○ その他  
 (イロゴ語)

6) 選考指定言語  
 ☑ 英語 (レベル: )  
 □ (レベル: )

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 経験 実務経験 2年以上 経験理由: 専門知識が求められるため。  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯性 ) 気温( 25-35°C位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし ) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 8月 9日

要請番号( JL 051 - 09 - B - 25 )		調査者名: 江崎博信				
国名	職種/指導科目 (コード 2301 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
バングラ デシュ	職種 繊維 指導科目	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Textiles 指導科目(英)			1	22 / 1	年 月 から
				2	22 / 2	
	3	22 / 3				
プログラム番号・名 0510000000012		プロジェクト名				
職業訓練						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 労働・人的資源省雇用訓練局 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor and Manpower, Bureau of Manpower, Employment and Training					
	2) 配属先名 (日本語) ラジシャヒ女性技術訓練センター (英語) Rajshahi women Technical Training Center					
	3) 任地 ラジシャヒ 首都( ダッカ )から 北西 方向 300 Km 主要都市( ラジシャヒ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 8 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 女性技術訓練センターは、女性技術者の育成及び再訓練を行う職業訓練校として、全国に5校設置されている技術訓練センターの1校である。同センターでは染色科、コンピュータ科、縫製科、ラジオ・TV科、製図科、など現在6科が稼働中である。染色科では18歳から30歳までの女性(初心者)約30名が6ヶ月コースを履修している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 染色科は主にブロックプリントコースとバティックコースが実施されている。当国では染色商品の需要が伸びており、訓練生は終了後、染色製品の生産、販売に関わっている。ボランティアには市場のニーズに合った、染色技術及びデザインの技術指導が期待される。					
	2) 期待される具体的業務内容 具体的な業務内容は、インストラクターや訓練生に対してブロックプリント・タイダイ(絞り)・ろうけつ染め・筆書き等の染色手法に関する技術指導及び新しい技術・デザインの指導を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル チーフ・インストラクター:女性1名、シニア・インストラクター:男性2名、インストラクター:男性1名2、女性2名 指導対象者:生徒は18から30歳の女性	5) 業務使用言語 ◎ ベンガル語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )			
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
			性別理由:			
	・学歴 専門学校卒		学歴理由: 専門的知識、技術を有するため			
			経験理由:			
			理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車					X	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(亜熱帯モンスーン) 気温( 10-40℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					

